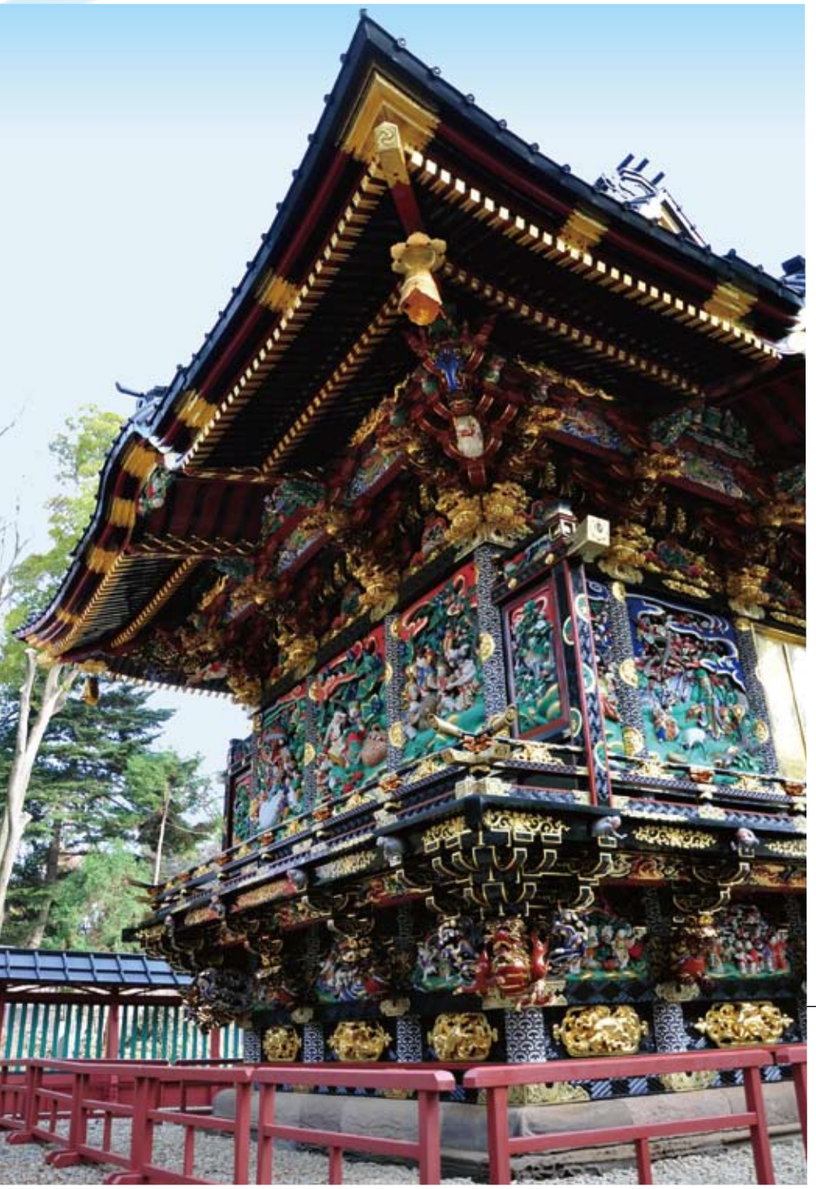
市報 くまがや

Kumagaya City public relations magazine

1

VOL.64 2011



特集 P2 新年のごあいさつ 市長新春座談会

P8 市政ワイド 平成 19 ～ 21 年度の行政改革の取組状況 ほか

P10 市政情報

P16 くらしの情報 催し・講習・募集・試験・スポーツ

P20 くらしの相談

P21 いきいき元気みんなの健康

P24 文化施設情報

P28 熊谷市ホームページをリニューアルしました

P30 フォトニュース・市報クイズ おたよりパレット

P32 情熱世代 夢追い人・よみがえる彩色「歓喜院聖天堂」

もうすぐ一般公開、見事に蘇った聖天堂

７年間にわたる、妻沼聖天山・歓喜院聖天堂の保存修理工事が終了し、いよいよ今年６月には一般公開される予定です。美しく彩色を施され、創建当時の輝きを取り戻した聖天堂。市民の皆さんにお目見えする時が、刻一刻と近づいています。

熊谷市役所 TEL 048-524-1111
大里庁舎・大里行政センター TEL 0493-39-0311
妻沼庁舎・妻沼行政センター TEL 048-588-1321
江南庁舎・江南行政センター TEL 048-536-1521

熊谷市ホームページ

熊谷市役所 検索

市報 2011 くまがや 1月号

●発行日 平成23年1月1日 ●発行 熊谷市
●編集 広報広聴課 〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1
TEL 048-524-1111(内線206) FAX 048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) http://www.city.kumagaya.lg.jp/

情熱世代 夢追い人

狂言の精神 全てを見極めたい

大藏吉次郎一門 内弟子 見習い 上田圭輔さん（妻沼）

「膏薬煉」で“都の膏薬煉”を演じる上田さん

衝動で「狂言研究会」に入会

高校では演劇部に所属し、野球部と張り合って一番遅く帰るのは演劇部というくらい演劇に熱中、その後、妻沼の「劇団Q」に入団し、大学3年までは、現代劇も頑張ってました。根っからの演劇好きです。

大学浪人中に友だちと利根川べりを自転車で犬吠崎まで向かいました。結局千葉県柏市で挫折したんですが、そこに二松學舎大学がありました。挫折した地にある大学に演劇を学べる専攻があることも分かったので、「ここを出発点にしよう」と自分の中に物語を作り、二松學舎大学に入学しました。大学では現代劇をやりたかったのですが、創立40周年を超えていた伝統の「狂言研究会」に衝動的に入ってしまいました。

大藏吉次郎先生に師事

大学では映像演劇メディアを専攻しました。古典芸能の授業と、狂言研究会のクラブ活動をとおして、大藏吉次郎先生に狂言を教わりました。もともと熱中しやすいタイプで、大学時代は本当に狂言に熱中し、いつしかこの道に進みたいと考えるようになりました。アマチュアで続けることもできましたが、それでは狂言の精神、見えない部分が多い。狂言の全てを知りたいと思いました。大藏吉次郎先生の人柄にも魅力を感じ、本気でついていきたいと考え、両親と兄弟家族みんなを説得して、昨年の大学卒業とともに内弟子見習いとして入門しました。

いつか聖天様で狂言を

狂言は、室町時代から続く、子どもからお年寄りまで楽しんでもらえる喜劇です。登場人物に悪者が一人もいないのが最大の魅力です。登場する人物は大名さえも失敗をやらかし、クスッと笑わせる。人間の本質を表しているんですね。

しかし、笑わせるという考えを捨て、洗練された型を素直に演じ、笑っていただくのが一番難しい。今はまず、先生の教えを忠実に守って一つ一つのお芸事を身につけていきたいと考えています。

実は、狂言と併せ演じられる能に、斎藤別当実盛の「実盛」や熊谷次郎直実が登場する「敦盛」という演目がある んです。いつか、大好きな地元のきれいになった聖天様で、地元ゆかりの演目を含んだ〝能・狂言の会〟を開けたらと思っています。

よみがえる彩色 歓喜院聖天堂

今月から３回に分け、鮮やかに修復された聖天堂の彫刻について、詳しく紹介します。

第３回 聖天堂の彫刻① 二つの鳳凰

聖天堂は、奥殿と拝殿を中殿が結び付ける「**権現造り**」という建築様式を用いており、その三つの建築の各所に、多くの彫刻が施されています。

それらの彫刻は、上州花輪村（現在の群馬県みどり市）の彫刻師であった**石原吟八郎**を中心に制作されたものです。吟八郎は、日光東照宮の修復に参加したほか、北関東を中心とした多くの社寺建築に彫刻を残しています。この吟八郎の名は、江南地域の上新田地区にある、市指定有形文化財「**諏訪神社本殿**」の建築に際しての棟札下書きにも見ることができます。

18 世紀中期以降、寺社建築における彫刻と彩色の技法は、装飾性を含んだ上で進展しており、その流れの中で技術を高めた吟八郎やその弟子たちによって、数多くの聖天堂の彫刻が作られていきました。

その中で、精緻を極めた彫刻の最たる例が、奥殿の外部における南側と北側に施された一対の「**鳳凰**」です。この彫刻は吟八郎の弟子二人によって彫られたものであり、南側を**小沢常信**が、北側を**後藤正綱**が手掛けたとされています。二つの彫刻の作風は異なり、常信作は、彫りの緻密さによって鳳凰の表情に厳しさを与え、正綱作は、大胆な彫りによって表面を立体的に仕立てています。

この二つの彫刻は、今回の保存修理工事において、聖天堂から取り外され、彩色の復元が行われました。再び元の位置に戻った、二つの「鳳凰」。彩色と共によみがえった鋭い眼光からは、彫刻師たちの情熱がうかがえます。

鳳凰（南側）

鳳凰（北側）

◆江南文化財センター TEL 048-536-5062

人口と世帯

●平成 22 年 12 月 1 日現在（対前月比）
■人口 205,456 人（+23） 男 102,699 人（-2） 女 102,757 人（+25） ■世帯 82,265（+48）

【お詫びと訂正】12 月号市報で、平成 22 年 11 月 1 日現在の世帯数が 82,216（+83）となっていましたが、正しくは、82,217（+84）です。

「市報くまがや」1 月号は、72,000 部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1 部当たり 16 円です。
「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

新年のごあいさつ　熊谷市長　富岡　清

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、平素より、市政運営に対するご理解とご協力に深く感謝いたします。

ここで平成23年の年頭における私の市政への思いの一端を申し上げます。

本市は二度の合併を経て、より自立性の高い権限を持つ特例市、特定行政庁へと順調に歩みを進めておりますが、地域主権改革の動きが本格化する中、20万都市にふさわしい透明・公平で信頼される行政を運営するには、市民皆様を主体とした参加と協働の理念のもと、確固たる行財政基盤に裏づけられた魅力的な地域社会を築くことが何よりも重要であると、決意を新たにしたところです。

そのため、将来都市像を「川と川 環境共生都市 熊谷」とする総合振興計画に基づく各施策については、事業効果の検証や見直しを行いながら、計画的に事業の展開を図ってまいります。昨年の夏は、全国各地で記録的な猛暑となり、異常気象がもたらす集中豪雨や自然災害などは記憶に新しいところです。このような中、暑さ対策の先進都市である本市としては、今年の夏に向け、市民皆様の命と健康を守る先端的で効果的な具体策を全国に発信できるようにしてまいりたいと考えております。また、子育てを支援するため、これまで取り組んでまいりました子ども医療費の無料化や子宮頸がん予防ワクチンの接種費用の公費助成など子育て施策の拡充に努めてまいります。さらに、新たな企業立地条例の施行により、既存企業の支援を強化するとともに、地球環境等に配慮した企業の立地を推進し、産業の振興と雇用の拡大を図るなど、新たな行政課題にも柔軟かつ積極的に取り組んでまいります。

今年の6月には、世界陸上の代表選手選考競技会を兼ねた「第95回日本陸上競技選手権大会」が、熊谷スポーツ文化公園で開催されます。スポーツ熱中宣言都市ならではの合言葉「実践」「応援」「協力」をスローガンに、全国から集まる選手をはじめ、競技関係者や観客の皆さんを温かくお迎えしましょう。

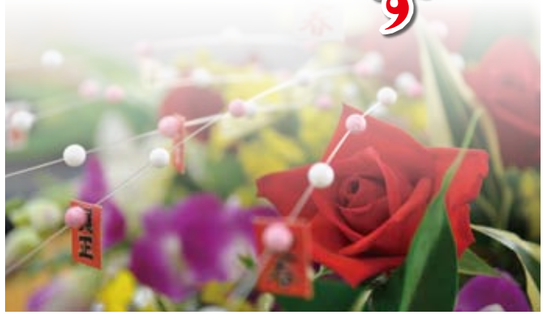
また、私が目指す「市民から信頼される行政、市民が誇りをもてるまちづくり、市民の笑顔があふれるまち熊谷」の実現には、市民皆様との直接対話が市政運営の原点との考えから、皆様による積極的な市政への参画をこれまで以上にお願いすることにより、今年もより多くの方々からたくさんの活力をいただきたいと思っておりますので、一層のお力添えをお願いいたします。

新しい年が、皆様にとりまして、すばらしい年となりますよう、心からご祈念申し上げまして、新年のあいさつといたします。

平成23年
市長新春座談会

若者の感性が、「ふるさと」熊谷の未来を写し出す

平成23年の始まりにあたり、熊谷市出身の著名人を代表して、江森康之さんとSHIORIさんをお招きし、市長を囲んでお話をしていただきました。



はじめに

市長　明けましておめでとうございます。

江森さん、SHIORIさんには、多忙なスケジュールの合間を縫ってお越しいただき、心から感謝いたします。

さて、合併後の新熊谷市となって、早いもので5年が経過しました。私は、県北最大の都市、また唯一の「特例市」である本市の明るい未来を拓くため、日々情熱を持って市政運営をおこなっています。

そこで本日は、幅広い年代から支持される若手著名人のお二人と、「ふるさと熊谷の魅力」や「熊谷市の未来」について大いに語り合いながら、将来に活かせるアイディアやアドバイスなどをいただきたいと考えていますので、ぜひ素晴らしいご意見をお聞かせください。

熊谷市の輝く未来を象徴するような、実りある座談会となればと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

お二人の自己紹介

お二人の自己紹介と、最近の活動状況などについてお話しください。

江森　江森康之と申します。今は映画「源氏物語」のパンフレットやポスター、写真集などの仕事をしていて、12月までは京都で仕事をしていました。

ほかには、今、「泳いでいる人を100人撮る」ということをしています。無意識の瞬間といいますか、男の人が全力で泳ぎ呼吸する表情は、生きることの表れだなって思いまして。まだ半分くらいですが、100人撮り終わったら、写真集にしたいと思っています。

市長　ありがとうございました。次に、SHIORIさんお願いいたします。

SHIORI　SHIORIと申します。20歳のときにフードコーディネーターを目指して師匠に弟子入りし、1年8か月で独立しまして、22歳のときに念願だった初の料理本、「作ってあげたい彼ごはん」を出版しました。これまでにシリーズを6冊発売し、現在250万部までいきました。それ以外の活動は、ファッション誌の連載や、テレビの料理番組への出演、料理教室の講師、あとは企業と商品を開発したりしています。

市長　お二人ともそれぞれメディアに関係した仕事で、熊谷市にとっては貴重な存在です。若いお二人が活躍してくれるのは大変ありがたいことだと思っています。今日はよろしくお願いします。

子どものころの自分・青春時代

熊谷市で子ども時代を過ごされた中で、どのようなことが思い出に残っていますか。

江森　小・中学校の記憶が断片的なんですが、幼なじみと一緒に下校していた時の記憶が思い出深く残っています。「夕方の気持ちいい場所」っていうのかな。すごく〝キラキラ〟してたんですよ。トボトボ帰りながら、7月になるとうちわ祭のお囃子の音が聞こえてくるんですよね。あの感じは、今写真を撮っていて、ものすごい大事だった気がしますね。

大学時代に一度、熊谷東小学校の時に通っていた通学路の写真を、小学校の時の感覚に戻って撮ってみたんです。目についたものを感覚的にパッパッパッて撮っていくわけですよ。子どもが「あっ！」とか言って写真撮る感じっていうのかな。あれが一番純粋な感じがするんですよね。

江森さんの記憶に刻まれるうちわ祭のお囃子

市長　幼いころの熊谷の雰囲気、特にうちわ祭のお囃子が、耳の中や、頭の中に残っているのは、やはりお祭が熊谷人の原点みたいな部分ということなんですかね。

江森　そうですね。いろんな場所に行って、写真を撮りますけど、その地域のお祭っていうのは結構見てしまうんですよね。

市長　江森さんにとっても熊谷の祭は原風景で、それぞれの地域にある原風景を求めてついシャッターを切りたくなるんじゃないでしょうか。SHIORIさんはどうですか。

SHIORI　私は近所に聖天様があって、本当に聖天様を身近に感じながら1年過ごしていたなと感じます。元旦は初詣に行き、次に節分、春は例大祭、1年の最後は除夜の鐘を突きに行くんです。それと私は利根川の土手沿いに住んでいたので、夏は1年に1度の妻沼花火大会を、家族みんなで楽しみにしていました。冬は雪が積もった土手でソリ滑りをした記憶もあって、大らかな自然に囲まれて、本当に恵まれた幼少時代だったかなって思います。

SHIORI さんの思い出に残る妻沼聖天山の例大祭

市長　妻沼地域は聖天様を中心に1年が回っている感じがして、節分、例大祭など、地域の方々が一生懸命応援しています。いよいよ聖天堂の修復が終了し、6月から一般公開の予定ですから、ぜひ楽しみにしてください。

SHIORI　それと、私は熊谷女子高校に通っていたんですけど、熊女時代に培ったものが本当に大きくて、今、人生を振り返っても、熊女で過ごした学生生活が、一番楽しかったと胸を張って言えます。当時得た友だちもかけがえのない存在で、一生ものの友だちです。

伝統行事を大事にし、堂々としていてほしいです

江森 康之（えもり やすゆき）さん
（写真家）

〈プロフィール〉
昭和54年生まれ。熊谷東小学校・富士見中学校卒。平成14年日本大学芸術学部写真学科卒業。
卒業後、映画『赤目四十八瀧心中未遂』の写真担当に抜擢（ばってき）される。
映画『ゲルマニウムの夜』、『人間失格』にも携わる。写真集に『赤目四十八瀧心中未遂』（リトル・モア）がある。

あと、熊女には、長年語り継がれている魂の言葉で「出る杭は打たれない」というのがあるんです。がんばっている人を全員で応援しようという、素晴らしい空気が充満していました。私が本を出版する時にがむしゃらに頑張れたのも、やはり熊女時代に得た、「出る杭は打たれない」スピリッツのおかげだと思います。

市長　熊女の自由な環境の中で、いい仲間にめぐり会えて良かったですね。それに、熊女は今年100周年を迎えます。今、卒業生たちが役員になって、いろいろと準備しているようです。

お二人にとっての熊谷市の「魅力」とは

熊谷市には、豊かな自然環境、歴史・文化、お祭りやイベントなど、様々な特徴がありますが、お二人にとって、熊谷市の「魅力」とはどんなものだと思いますか。

江森　僕にとって熊谷は、両親が住んでいる「ふるさと」、そこに尽きます。以前、奈良県吉野町に6年間通って写真を撮っていたんですが、そこの友だちが、自分の住む地域のことをものすごく誇りに思っていました。自分が住んでいる地域を好きになることって、社会の始まりだと思うんです。なんか、家族から始まっている気がするんですよね。

それと、この前父親から、熊谷産のお米とうどんをもらったんですよ。僕は自炊もよくやりますし、ぬか漬け作りとかも好きなんですよね。もらったお米とうどんを食べたら、本当においしくて、あれには驚きました。

市長　熊谷は小麦の大産地ですから、小麦文化の底辺は、非常に広いんですよ。きっとそういうのもあって、お父さんはうどんを送ってくれたのかなって思いますよ。

　では、SHIORIさんにとっての熊谷の魅力はどうですか？

SHIORI　そうですね、のどかな自然もありながら、新幹線も停まるので、都心にアクセスしやすいことは大きな魅力ですね。でも、江森さんもお話しされましたが、私もやっぱり一番に挙げるとしたら、新鮮でおいしい野菜ですね。私の実家は兼業農家で、季節によって一通りのものを作っていました。私は小学校の低学年から、母の手伝いで台所に立つようになったんですけど、何か作ろうと思ったら、野菜を当たり前のように庭の畑へ採りに行くんですね。自分が東京に出た今は、野菜がすごく高いので、いかに熊谷での生活が恵まれていて、幸せで、贅沢だったのかなと思い知らされますね。

市長　なるほど。小さいときから周りに、おいしい野菜がいっぱいあったことが、今のお仕事に相当影響しているのでしょう。コンクリートに囲まれた都会の中で、小さい時から過ごしていたら、今の職業には……

SHIORI　そうですね、就かなかったかもしれないですね（笑）

若い人が元気に活躍できるまちが理想です

SHIORI（しおり）さん
（フードコーディネーター）

〈プロフィール〉
昭和59年生まれ。妻沼小学校・妻沼西中学校卒。短大卒業後、料理家のアシスタントを経て独立。
最新作「作ってあげたい彼ごはん6」（宝島社）を出版し、同シリーズ『作ってあげたい彼ごはん』は、累計250万部を突破する。初のエッセイ本「ミラクル『彼ごはん』で夢をかなえた私の物語」（宝島社）も好評発売中。雑誌やTVなど多方面で活躍中。

本市イメージアップのためのアドバイス

今後の熊谷市のイメージアップのために何かよいご意見がありましたらお聞かせください。

SHIORI　聖天様には歴史ガイドボランティアという、聖天様の歴史などを教えてくれるボランティアがいますよね。歴史を大切にしているまちは魅力的だと思います。熊谷市全体として、歴史を教えてくれるボランティアさんがいると素敵だなと思います。

江森　SHIORIさん、今、すごくいいこと言われましたね。「歴史から学ぶ」という考えは、まさにその通りだと思います。そこの地域を愛することは、歴史を愛することから始まると思うんです。それに、かっこいいと思うんですよ。

市長　お二人がお話されたように、「歴史を大切にするまち」というのはイメージアップに役立ちますよね。そのまちで生きてきた先輩・先祖を大切にする、つまりは、先人たちを大切にすることにつながります。

SHIORI　もう一つは、若者が元気で、活気に溢（あふ）れたまちにするために、若い人が参加できるイベントをもっと増やしてもらえるといいなと思います。今なら私にも役に立てることがあるのかなと思いますので、熊谷市内の若い女の子を集めて、熊谷産の野菜を使って、地産地消の料理教室をするのもおもしろいと思っています。

　料理に限らず、音楽やファッションなど、若者が興味を持つ要素を盛り込んだイベントをたくさん開催してもらえると、若者が元気なまちというイメージがつくと思うんですよね。

江森　あと、若者が集える「たまり場」的な場所が、あまりにも少なくなったと思います。観光や歴史にからめて、新しい遊び場があるといいですね。

料理教室の講師も務める SHIORI さん

市長　確かにその通りです。通学も就職も若い人たちがどんどん都会へ出て行ってしまう時代に、熊谷に若い人が集え、定着できる場所が増えることを考える必要があります。そのときには、お二人にもぜひご協力をお願いします。

将来の熊谷市に期待すること

お二人が将来の熊谷市に期待することや、「こんな都市になって欲しい」と思うことはどんなことですか。

江森　僕は、うちわ祭とか、昔からある伝統行事を一層大事にして欲しいです。なんか新しいことばかしなくても、堂々としていれば良いのではないかと思います。熊谷が暑いのはしょうがないんだから、それについては我慢するしかないんじゃないかな。

市長　なるほど(笑)。うちわ祭など、伝統を大事にして、堂々としていればよいというのは面白い発想です。SHIORIさんはどうですか？

SHIORI　私も自分が将来住みたいまちを考えたときに、まずは、緑が豊かで、老人に優しく、子育て支援が充実していることが、重要視したい部分ですね。

　また、先ほども出ましたが、「若者が活躍できるまち」が理想的だと思っています。市報の裏面に「情熱世代 夢追い人」ってありますよね。私も以前に出していただいたことがありますが(平成19年12月号)、まだまだ駆け出しの若い人って、ああいうところに出ることで励みになるし、すごくモチベーションが上がると思うんです。だから、あの企画はすごくいいなと思うし、これからも続けていって欲しいです。

市長　なるほど、これからこの道でがんばっていこうという志を立てた若者を、暖かく応援できるようなまちということですかね。

SHIORI　あと、私の料理の目線からいくと、ネギ・ニンジン・ヤマトイモなどの野菜が特産の熊谷で、何か一つでもいいので、つきぬけるくらいの野菜を使った名物があるとうれしいです。何年かかけて開発して、「熊谷といえばあの料理だよね」といわれるようなものができるといいな。

市長　確かに野菜を使ったヘルシーな名物はいいですね。野菜が豊富なまちという意見が出ましたが、昨年9月に初めて江南で、また、今月は妻沼で、地元の特産農産物を収穫してもらった後、それを素材に調理して食べてもらう観光イベントを行います。これは、グリーン・ツーリズムと言って、自然や特産を上手に活用しながら観光ルートに乗せてみようというものです。将来は東京の方からもお客さんを呼んでこようと考えています。ですから、そういった面でも、地場産のものをもっと活かしていこうと思います。

特産と観光を結びつけるグリーン・ツーリズム

今後の抱負やこれからの目標

それぞれの分野でご活躍されるお二人ですが、今後の抱負や目標などがありましたら、お聞かせください。

江森　もっと謙虚になりたいですね。やさしくなって、素直になりたいです。

市長　それは自分自身のメンタルの面で？

江森　いや、写真についてです。写真がうまくなるにはどうすればいいかをいつも考えているのですが、それには心が豊かになってないとだめだと思うんですよ。もし、僕が富岡市長を撮る時には、「初めまして」で会ってすぐ写真を撮らなくてはならない。その状況で、富岡市長の「心」を撮らなくてはいけない。そんなときどうすればいいのかというと、「人間力」しかないんですよ。

市長　なるほど。いい写真を撮るためには、自分自身の心が豊かになることが必要な事なんですね。技術だけじゃなくて自分自身の人間力で相手を撮るわけですね。

江森　もし、相手が僕に撮られたくなければ、僕も撮りたくは無いんです。それでは絶対にいい写真になりませんから。だから、写真家として自分に嘘をつきたく無いんです。そういう人間になりたいですね。

市長　なるほど。では、SHIORIさんはどうですか。

SHIORI　私は変わらず食を通して、みんなに幸せを届けたいです。私が本当に料理に没頭し始めたのは、高校生の時に好きな彼にお弁当を作ってあげたのが始まりなんです。できることなら、自分が料理に目覚めた高校生を相手に、母校で料理を教えたいなという希望はありますね。

江森さんが、熊谷の空の澄んだ美しさに感動しながら撮影した写真。
タイトル「心ばかり」(押切橋上から、江森康之さん撮影)

市長　これを形にすると、熊女の学生たちは大喜びすると思いますね。会場は市内の学校などに設定して、高校生を対象にする形でもいいですかね。いろいろな高校から参加者をつのって調理実習室でやりましょうか？

SHIORI　いいですね。そこから、料理の楽しさを知って目覚めてくれたら何よりです。

市民へのメッセージ

市民の皆さん、特に小・中学生や若い世代に向けてメッセージをお願いします。

江森　自分が好きなものを人からなんと言われようと、好きっていう気持ちを大事にしてほしい。なんでもいいんですよ。好きなものは好きで、イヤなものはイヤだって。特に好きなものを、楽しむことが大事だと思うんですよ。写真撮っていて、僕は楽しいですからね。

SHIORI　私はブログをやっているんですけど、日々そこに届く、地元の方からの応援メッセージが、ものすごい励みになっています。そのことへの感謝の気持ちと、今後も変わらずに応援していただきたいなぁって思います。それで私はがんばれますので。

　あと、私も22歳で、周囲からは無謀といわれた夢をかなえることができたので、江森さんがおっしゃられたように、若い世代の方に、夢をもって、それに向かってあきらめずに、努力してつかみ取ってほしいということを伝えたいですね。

市長　今日はお二人と本当に楽しい時間を過ごさせてもらいました。江森さんにはこれからも写真を通して、自分の思いや自分自身を写し出してほしいと思っています。きっと江森さんが写真家になったその原体験は、子どものとき家に帰るまでの夕暮れに、かすかに耳に入ってきたうちわ祭のお囃子や、熊谷の自然なんだと思うんです。

　それからSHIORIさんには料理や、フードコーディネーターの仕事を通して、料理で自分の気持ちを表すということを、若い人たちに広めていただきたいと思っています。これからも料理を発表する中で、熊谷産の野菜を使いましたということをPRしていただければ、実際に生産をしている農家の皆さんにとって、すごい励みになりますので、そんなことも考えていただけるとありがたいです。

　これからも、お二人には体に気をつけて、がんばってください。今日は本当に貴重な時間をいただきまして、ありがとうございました。

江森康之さん・SHIORIさんのサイン色紙プレゼント

江森さん・SHIORIさんからサイン色紙をいただきました。抽選で10人にプレゼントします。

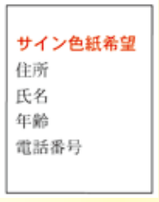
応募方法

　ハガキまたはEメールに、「サイン色紙希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、1月21日(金)までにご応募ください（一人一通）。なお、当選者の発表は、色紙の発送をもって代えさせていただきます。

Eメールアドレス　kohokocho@city.kumagaya.lg.jp

表

裏



くま博士が教える 平成19～21年度の行政改革の取組状況

平成21年度までの3年間を計画期間とする「熊谷市行政改革大綱前期実施計画」の取組状況がまとまりましたので、くま博士が説明します。

◆行政改革推進室 TEL 内線216

低コスト高満足市政への転換を目指して

くま博士　行政改革とは、厳しい財政状況や社会の変化に対応して、組織の簡素化、事務の効率化、職員数や給与の適正化などの形で行われる改革のことじゃ。「行革」とも言われるぞ。

3年間で84億円の効果

くま博士　実施結果は、全体で51項目の取り組みに対し、48項目が実施されたんじゃ。

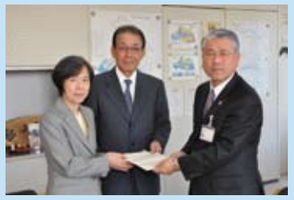
これらの財政上の効果は、金額に換算できるものを対象として概算すると、3年間で約84億円（累計）の効果をあげたんじゃ。

効果が大きかった主な取組内容は下記のとおりじゃ。

主な取組内容	効果額（累計）
平成19年度からの3年間で職員を138人減員	2,511,600千円
市税滞納者対策班の編成による徴収体制の拡充	1,575,671千円
終期を設定するサンセット方式による補助金、交付金、負担金の見直し	967,730千円
職員給与制度における地域手当の段階的な引き下げ	530,527千円
事務事業数1,614本（平成19年当初）のうち290本（18%）を統廃合	516,440千円

くま博士　これらの効果は、新たなまちづくりや子育て応援施策、環境施策や中小企業対策などの経費に活かされておるんじゃ。

また、将来の負担を減らすために市債の繰上償還も行ったんじゃ。



熊谷市行政改革推進委員会の松本光弘会長（中央）および染谷芙美子副会長（左）から、市の取組状況の報告書を受け取る富岡市長

くま博士

詳しくは、市ホームページのほか、市役所1階の情報公開コーナー、各行政センター総務税務課で実施状況報告書が閲覧できます。

大里広域市町村圏組合介護保険特別会計決算

平成21年度大里広域市町村圏組合介護保険特別会計の決算が確定しましたので、主な内容についてお知らせします。

歳入総額は、196億3,960万円で、対前年度比6.5%増、歳出総額は、195億2,079万円で、対前年度比7.0%増となりました。

歳入歳出の差引残額は、1億1,881万円です。

◆大里広域市町村圏組合 TEL 048-501-1330

■歳入

歳入項目	歳入額
第1号被保険者保険料	38億8,342万円
市町負担金	28億　216万円
国庫負担金	42億5,591万円
支払基金負担金	56億1,274万円
県負担金	27億5,246万円
その他	3億3,291万円
合計	196億3,960万円

■歳出

歳出項目	歳出額
総務費	3億8,504万円
居宅介護サービス給付費	95億6,801万円
施設介護サービス給付費	66億7,346万円
地域密着型介護サービス給付費	13億9,011万円
高額介護サービス費	3億　715万円
特定入所者介護サービス費	6億7,051万円
審査支払手数料	2,516万円
地域支援事業費	2億3,825万円
その他	2億6,310万円
合計	195億2,079万円

「介護保険料コールセンター」を開設しました

大里広域市町村圏組合では、介護保険料について、未納の方を対象に、電話で納付の確認をする「**介護保険料コールセンター**」を開設しました。同センターは、組合が委託した専門オペレーターが電話で介護保険料の納付確認を行い、納付が済んでいない場合には、早期の納付をお願いするものです。

◆大里広域市町村圏組合 介護保険課 TEL 048-501-1330

◆熊谷介護保険事務所（長寿いきがい課内） TEL 内線217

熊谷市役所 TEL 048-524-1111

大里庁舎 大里行政センター TEL 048-588-1321

妻沼庁舎 妻沼行政センター TEL 048-589-0311

江南庁舎 江南行政センター TEL 048-536-1521

平成22年度　予算執行状況
上半期の、予算の執行状況のあらましをお知らせします

皆さんに納めていただいた税金などがどのくらい入り、どう使ったのか、市の財政運営を年2回、お知らせしています。

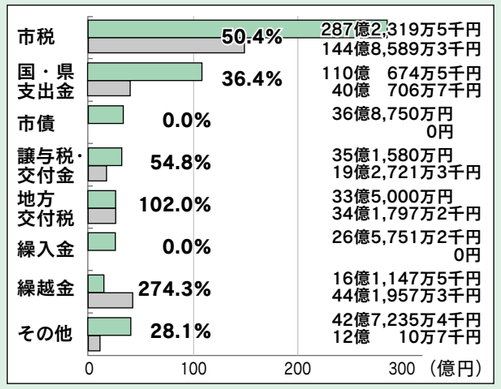
今回は、平成22年4月1日～9月30日の執行状況ですが、当初の計画に沿っておおむね順調に事業を進めてきています。今後とも、予算の執行にあたりましては、無駄を省き、適正な執行を心がけてまいります。

さらに詳しい情報は、市ホームページでご覧になれます。　◆財政課 TEL 内線240

一般会計 収入

予算現額　588億2,458万1千円
収入済額　294億5,782万5千円
収入率　50.1%

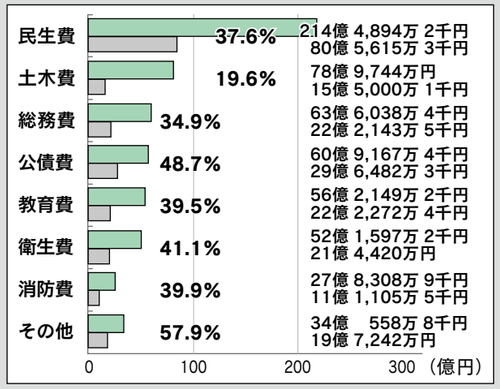
上段＝予算現額（現在の予算額）
下段＝収入済額（収入した額）　%＝収入率



一般会計 支出

予算現額　588億2,458万1千円
支出済額　222億4,281万1千円
執行率　37.8%

上段＝予算現額（現在の予算額）
下段＝支出済額（支出した額）　%＝執行率



特別会計　歳入歳出予算の執行状況

単位：千円、%

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	19,545,973	6,513,844	33.3	9,066,000	46.4
下水道	4,185,201	463,287	11.1	1,405,650	33.6
公共用地先行取得	54,884	0	0.0	27,543	50.2
駐車場事業	271,107	7,931	2.9	80,410	29.7
老人保健	9,007	63	0.7	6	0.1
熊谷都市計画事業土地区画整理事業	1,827,126	249,562	13.7	376,569	20.6
農業集落排水事業	460,515	67,854	14.7	168,517	36.6
後期高齢者医療	1,725,195	588,274	34.1	566,045	32.8
合計	28,079,008	7,890,815	28.1	11,690,740	41.6

市債現在高の状況

単位：千円

	一般会計	特別会計	合計
平成21年度末	46,373,112	26,839,279	73,212,391
上期発行額	0	0	0
上期償還額	2,568,953	870,797	3,439,750
上期末	43,804,159	25,968,482	69,772,641

熊谷市緑の基本計画（案）・スポーツ振興基本計画（案）への意見募集

市では、次の計画の案について、よりよい計画にするため、市民皆さんのご意見をお待ちしています。

	熊谷市緑の基本計画（案）	熊谷市スポーツ振興基本計画（案）
計画の目的	緑地の適正な保全と緑化を推進すること	子どもから高齢者まで、生涯にわたってスポーツに親しむことができるまちづくりを推進していくこと
意見の募集期間	2月1日（火）～21日（月）	1月5日（水）～25日（火）
閲覧の方法	市ホームページに掲載するほか、公園緑地課（大里庁舎）、情報公開コーナー（市役所1階）、各行政センター産業建設課で閲覧できます。	市ホームページに掲載するほか、保健体育課（市役所6階）、情報公開コーナー（市役所1階）、大里・妻沼・江南の教育委員会各事務所で閲覧できます。
意見の提出方法	意見提出用紙に必要事項を記入のうえ、郵送・FAX・Eメール・持参のいずれかの方法で、下記へ提出してください。意見提出用紙は市ホームページのほか、案を公表している場所にあります。 ※匿名や電話等による口頭でのご意見はお受けできませんので、ご了承ください。	
意見の取り扱い	・意見を参考に計画を策定します。 ・後日取りまとめのうえ、市の考え方等と併せて、市のホームページ等で公表します。 ・個別の回答および返却はしません。	
意見の提出先・問合せ	◆公園緑地課（大里庁舎） TEL 0493-39-4806　FAX 0493-39-5603 〒360-0195 中曽根654-1 Eメール koenryokuchi@city.kumagaya.lg.jp	◆保健体育課（市役所6階）TEL 内線392 FAX 048-525-9330 〒360-8601 宮町2-47-1 Eメール hokentaiiku@city.kumagaya.lg.jp

市政情報 INFORMATION

今月の土曜開庁

今月の開庁日
8・15・22・29日

取扱時間・場所
8時30分～17時15分
市役所・妻沼行政センター
8時30分～12時30分
大里および江南行政センター

取扱業務
・住民票・戸籍・印鑑登録の証明書の発行業務
・印鑑登録（廃止）業務
・税関係の証明書の発行業務
・市税の収納業務
・県収入証紙の販売業務

※右記以外の転入・転出・転居届や国民健康保険の資格異動届等の手続きは行っていません。

◆行政改革推進室 TEL 内線２１６

児童扶養手当制度

手当を受けることができる方

次のいずれかに該当する18歳に達した日以降の最初の3月31日までの子ども（一定の障害のある子どもについては20歳未満）を育てている母、父または養育者

・父母が離婚
・父または母が死亡
・母が未婚で出産
・父または母が重度の障害の状態にある
・父または母に1年以上遺棄されている
・父または母が1年以上拘禁されている

ただし、次の場合には受けられません。

・申請する方が老齢福祉年金以外の公的年金を受けることができるとき
・子どもが父または母の死亡について支給される公的年金を受けることができるとき
・子どもが父または母に支給される公的年金の額の加算対象となっているとき
・子どもが児童福祉施設（母子生活支援施設および通園施設を除く）に入所しているとき

※なお、申請された内容について確認が必要な場合は、児童扶養手当法第29条の規定により、職員による訪問調査等を行います。

◆こども課 TEL 内線２８９
◆各行政センター福祉担当課

交通遺児就学支度金支給制度

平成23年4月に小・中学校へ入学される交通遺児を養育している方に就学支度金が支給されます。

対象　市内に住所を有し（1年以上居住している方）、交通事故により父もしくは母、または両親を亡くされた児童を養育している方

支給額　児童1人につき1万円

申請方法　申請書に事故証明書を添付して、こども課（市役所4階）へ提出してください（申請書はこども課にあります）。

受付期間　2月10日（木）～3月9日（水）

◆こども課 TEL 内線２８９

小・中学校の「入学通知書」をお送りします

4月に小・中学校に入学するお子さんのいる家庭には、1月末までに教育委員会から「入学通知書」をお送りします。

この通知書は、入学式に持参していただきますので保管しておいてください。

なお、次の場合には学校教育課までご連絡ください。

①入学通知書が届かないとき
②国立、県立または私立の小・中学校へ入学するとき（入学許可書が必要）
③病気・その他の理由で入学を遅らせたいとき
④外国籍の方で市立の小・中学校へ入学を希望するとき

◆学校教育課 TEL 内線３８５

就学校の変更について

小・中学校については、住民登録に基づいて指定していますが、下記の事情等により就学校を変更することが可能となりますのでご相談ください。

◆学校教育課 TEL 内線 385

1 転居

①学期の途中で転居した場合で、転居後も転居前の学区の小学校または中学校に就学することを希望するとき → **卒業するまでの間**

②近い将来に転居することが確実である場合で、あらかじめ転居先の学区の小学校または中学校に就学することを希望するとき → **転居の日までの間（賃貸借・新築に係る事実を証する書類が必要）**

2 家庭の事情

①保護者が「共働き」であるため、児童・生徒の帰宅時に家庭が留守である等の理由により、当該保護者の勤務先、児童が下校後に帰る学童クラブ、あるいは祖父母宅等がある学区の小学校または中学校に就学することを希望するとき → **留守家庭の状態が解消されるまでの間（許可後１年を経過するごとに更新が必要）**

②家庭の事情により現実の居住地に住民票の異動ができない状態にあるが、本市内に居住していることが明らかである場合で、現に居住する学区の小学校または中学校に就学することを希望するとき → **住民登録が行われるまでの間（許可後1年を経過するごとに更新が必要）**

③現在、加入している自治会の関係で就学の変更を希望するとき → **自治会に加入している期間**

3 その他教育的配慮

病弱、不登校、いじめ等により就学校を変更することでよりよい学習環境になるとき → **適当と認める期間**

入学準備金をお貸しします

入学準備金は、高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程・大学（短大を含む）・専修学校専門課程に入学予定のお子さんのいる方に対する貸付金です。

※合否の結果が未決定でも応募できます。

貸与額　①高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程…25万円以内
②大学（短大を含む）専修学校専門課程…50万円以内

返済方法　平成23年10月から、原則として高等学校等については30か月で、大学等については42か月で毎月返済

応募期間　1月11日（火）～2月18日（金）（土・日曜日、祝日を除く）

条件　①市内に6か月以上居住している方
②市税（国民健康保険税を含む）を完納している方
③入学準備金の調達が困難な方
④ほかに入学準備金に相当するものを借りていない方
⑤次の要件を備えた保証人を立てられる方

保証人（1人）　①市内に6か月以上居住している方（ただし、市長が認めた場合は特例もあります。）
②独立の生計を営み、満20歳以上の方
③市税（国民健康保険税を含む）を完納している方
④後見開始、補佐開始または補助開始の審判および破産手続開始の決定を受けていない方

※募集要項や応募申請書などは教育総務課（市役所6階）または教育委員会各事務所にあります。

◆教育総務課 TEL 内線３８１

平成23年度熊谷市育英資金奨学生の募集

育英資金は、高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程・大学（短大を含む）・専修学校専門課程に入学予定、在学する方にお貸しする奨学金です。

貸与額　①高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程…月額1万5千円以内
②大学（短大を含む）専修学校専門課程…月額3万円以内

返済方法　貸与終了後6か月を経てから貸与月額の2分の1以上を毎月返済

応募期間　2月1日（火）～4月5日（火）（土・日曜日、祝日を除く）

条件　①市内に6か月以上居住している世帯の方
②成績良好、品行方正、健康で学業に支障のない方
③経済的な理由により、学資支出の困難な世帯の方

保証人（2人）　①保護者
②市内に居住し、独立の生計を営む満20歳以上の方（ただし、市長が認めた場合は特例もあります。）

※募集要項や応募申請書などは教育総務課（市役所6階）または教育委員会各事務所にあります。

◆教育総務課 TEL 内線３８１

◎**埼玉県高等学校等奨学金制度もありますので、ご利用ください。**

◆県 教育局財務課 TEL ０４８-８３０-６６５２

20歳になったら国民年金 あなたの人生を大きくサポート

新成人の皆さん、成人おめでとうございます。20歳になったら大人の仲間入り。国民年金にも加入します。加入の手続きは、市役所、各行政センターなどで行えます。

国民年金のここがポイント

年金額は物価の変動を反映します。

現在の貨幣価値は、これからの長い将来変わらないとは言い切れません。物価の上昇により、今の貨幣価値が目減りする可能性もあります。公的年金は、物価の変動に合わせて年金額が決定されますので生涯安心です。

障害年金や遺族年金もあります。

公的年金の保障は、高齢になってから受け取る**老齢基礎年金**の他にも、加入中に事故や病気で障害が残った場合は**障害基礎年金**が支給され、死亡した場合は、その遺族に**遺族基礎年金**が支給される制度もあります。

国民年金保険料の納付について

平成22年度の国民年金保険料は、月額15,100円です。

納付方法には、①納付書で納付 ②口座振替　③インターネットで納付 ④クレジットカードで納付　などがあります。また、前もって保険料を納める前納制度をご利用いただくと保険料が割引され大変お得になっています。

国民年金保険料の免除制度について

新しく成人された方の中には、学生であったり、働いていないので収入がなく保険料を納められない方もいるかと思います。

その方のために特例制度や免除制度があります。

学生納付特例制度

学生の方で、本人の所得が一定以下で、申請が認められると在学期間中の保険料を後払いできる制度です。

申請免除制度

20歳以上60歳未満の方で、本人・配偶者および世帯主の所得が一定以下で、申請が認められると保険料が免除される制度です。（所得に応じて段階的な免除額を設定）

若年者納付猶予制度

30歳未満の方で、本人および配偶者の所得が一定以下で、申請が認められると保険料を後払いできる制度です。

皆さんと年金は一生、長いお付き合いになります。納められないときにはそのままにせず、まずはご相談ください。

◆保険年金課 TEL 内線 277
◆大里・江南行政センター市民福祉課、妻沼行政センター市民環境課
◆熊谷年金事務所 TEL 048-522-5158

熊谷税務署から確定申告受付のお知らせ

平成22年分の所得税の確定申告
2月16日（水）～3月15日（火）

今年の確定申告受付期間中は、平日以外でも2月20日（日）・27日（日）の2日間に限り、確定申告の受付を行います。

◆熊谷税務署 TEL ０４８-５２１-２９０５

償却資産申告書の提出はお早めに

平成23年1月1日現在、市内に事業用資産（償却資産）を所有している方は、償却資産申告書を1月31日（月）までに資産税課へ提出してください。

◆資産税課 TEL 内線２５３

●選挙人名簿登録者数１６６，２９０人　平成22年12月2日の定時登録で、9月と比較し、男性89人増加、女性39人増加しました。◆選挙管理委員会事務局 TEL 内線３９７

工業統計調査にご協力を

平成22年12月31日を調査期日として、「工業統計調査」が実施されます。

この調査は製造業を営む事業所を対象として、その実態を明らかにすることを目的としています。

調査の結果は、国・県・市等の施策立案の基礎資料とされるほか、企業や大学などで経営や研究に広く利用されます。

調査内容は、統計以外の目的に使用されることはありません。また、調査で知り得た秘密を他に漏らすことは法律で固く禁じられています。調査員が伺いましたらご協力くださるようお願いいします。

◆庶務課 TEL 内線２２４

所得税の還付申告受付

所得税の還付申告は、熊谷税務署において平成23年1月4日から受付が始まりますが、市内の公共施設でも特別に会場を設け、主に年金受給者や医療費控除の還付を目的とした確定申告を行う方を対象に、次のとおり受け付けます。

とき　2月1日(火)～4日(金)
①9時～12時　②13時～16時

ところ
・商工会館大ホール(2階)
・大里行政センター相談室(1階)
・妻沼行政センター201会議室(2階)
・江南勤労福祉センター講習室(2階)

持参していただくもの
・平成22年分の給与や年金等の源泉徴収票(原本)
・国民健康保険や国民年金、生命保険等の支払(控除)証明書
・医療費の領収書(保険金等で補てんされた場合には、その金額が分かる書類)
・印鑑(朱肉を使用するもの)
・ご本人名義の金融機関名および口座番号の分かるもの(通帳など)

※申告書に添付する医療費の明細書は、市役所等で配布していますので、医療費控除の申告をする方は、必ず事前に明細書を作成してからお越しください。

◆市民税課 TEL 内線２４７

税理士による還付申告相談

税理士事務所において、確定申告相談と申告書の作成指導を無料で行います。

対象　年収が600万円以下で次に該当する方
①年金を受給している方
②給与所得者で医療費控除を受けようとされる方
③年の途中の退職または就職等で、年末調整を受けていない方

とき　2月1日(火)～15日(火)(土・日曜日、祝日を除く)

申込み　電話で左記へ。

◆関東信越税理士会 熊谷支部 TEL 048-521-3312

給与支払報告書の提出をお願いします

平成22年分の提出期限は1月31日(月)です。お早めに提出してください。

なお、市から総括表が送付された事業所等は、送付された総括表を使用または添付してくださいますようお願いします。

また、年の途中で退職した方に係る30万円以上の給与支払報告書も必ず提出してください。

エルタックスによる提出

平成22年12月20日から、エルタックスによる特別徴収関係書類の受付を開始し、給与支払報告書の提出も可能となりました。

エルタックスを利用するには事前に登録などの手続きが必要です。詳しい内容については、エルタックスホームページ(http://www.eltax.jp/)をご覧ください。

給与所得に係る市・県民税の特別徴収制度

給与支払者(事業所等)が給与所得者の毎月の給与の支払の際に、その方の給与から市・県民税を引き落として、これを翌月の10日までに市に納入していただく制度です。

熊谷市では、特別徴収制度を推進していますので、各事業所におかれましても本制度を導入していただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

◆市民税課 TEL 内線２４４

関東管区広域緊急援助隊総合訓練が行われます

広域緊急援助隊とは、国内の大規模災害発生時等に広域的かつ迅速に対応するため、平成7年に全国の都道府県警察に設置された災害対策専門部隊です。

とき　2月3日(木)・4日(金)

ところ　熊谷スポーツ文化公園にぎわい広場等

主催　関東管区警察局・埼玉県警察本部

訓練内容　情報収集訓練、多重事故救出救助訓練、火災発生ビル消火・救出救助訓練、倒壊家屋・倒壊ビル救出救助訓練等

参加機関　埼玉県、熊谷市、陸上自衛隊、日本自動車連盟埼玉支部(JAF)等

訓練見学　2月4日(金)9時～12時は、訓練を見学できます。

住民の皆さんへ　訓練では、警察・消防車両のサイレンの吹鳴、警察ヘリコプターの飛来、各種資機材の操作音等、住民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◆埼玉県警察本部災害対策課 TEL 048-832-0110
◆熊谷警察署 TEL 048-526-0110

地域を守る自主防災組織の結成を

平成7年1月17日、阪神・淡路大震災が発生し、6,000人を超える尊い生命や貴重な財産が失われました。

この災害において、家屋の倒壊により生き埋めや建物に閉じ込められた人のうち、約8割は隣近所の人が救出したといわれています。

「自主防災組織」は、それぞれの家庭での日ごろの備えとともに、近所の人たちと協力しあい、地域の防災活動を効果的に行うための組織です。

熊谷市の自主防災組織は?

平成22年11月時点で、149組織(組織率42.8%)の自主防災組織が結成され、防災訓練など災害に備えた取り組みが行われていますが、今後より多くの地域の皆さんにご理解いただき、更なる自主防災意識の浸透、組織の拡充が望まれます。

自主防災組織をつくろう!

市では、万が一の災害に備えるため、自主防災組織を多くの自治会に結成していただくよう呼びかけています。

自主防災組織の結成や防災訓練などの活動に関する相談、助成制度については危機管理室までお問合せください。

◆危機管理室 TEL 内線３３３

おむつ代の医療費控除

介護保険による要介護認定を受けて、おむつを使用されている方が、確定申告で医療費控除を受ける場合には、医師が発行する「おむつ使用証明書」に代えて、保険者(大里広域市町村圏組合)が発行する「おむつ使用確認書」でも医療費控除の対象と認められます。

ただし、次の要件を満たすことが必要です。

・平成22年中に要介護認定有効期間があること
・要介護認定のための主治医意見書で、寝たきり状態にあること、および尿失禁の発生可能性が確認できること
・おむつ代の医療費控除を受けるのが、2年目以降であること(初めての方は、医師が発行する「おむつ使用証明書」が必要です。)

◆大里広域市町村圏組合介護保険課 TEL 048-501-1330
◆大里広域熊谷介護保険事務所(長寿いきがい課内) TEL 内線２１７

農地利用集積に係る下限面積の変更

平成23年1月1日より、農業経営基盤強化促進法に基づく利用集積(農地の貸借)の下限面積が、50アールから20アールになります。(実際の利用集積の効力発生は3月1日の公告から)

なお、その設定期間は、新規就農者の場合には、2年以内とします。

また、農地法により農地を借りる場合、農地を農地として買う場合の下限面積要件は50アールで変更ありませんのでご注意ください。

詳しくは、お問合せください。

◆農業委員会事務局 TEL 内線４０７

小規模修繕契約希望者登録受付中

市が発注する小規模な修繕について、契約金額130万円までの範囲で、見積り合わせなどに参加を希望する市内業者の登録を行っています。

登録資格　熊谷市に本店を有する法人または個人で、熊谷市建設工事請負等競争入札参加資格者申請をされていない方

申請方法　申請書ならびに必要書類(納税証明、許可書の写しなど)を提出

有効期間　審査に合格し名簿に登載された日から平成23年10月31日まで

◆契約室 TEL 内線５１２

差押不動産を公売します

市では市税の滞納処分として差押をした不動産を、県と共同で売却(公売)します。

公売物件 1
所在　小曽根地内
財産種別　土地(1筆)建物(1棟)
地目・現況　宅地(市街化調整区域)
公簿面積　146.80㎡
公簿床面積　56.30㎡
見積価格　2,340,000円
公売保証金　240,000円

公売物件 2
所在　新堀新田地内
財産種別　土地(3筆)持分5分の4
地目・現況　宅地(市街化区域)
公簿面積　225.65㎡
見積価格　3,800,000円
公売保証金　400,000円

公売物件 3
所在　新堀新田地内
財産種別　土地(5筆)
地目・現況　宅地(市街化区域)
公簿面積　311.37㎡
見積価格　7,600,000円
公売保証金　800,000円

公売物件 4
所在　日向地内
財産種別　土地(1筆)
地目・現況　宅地(市街化調整区域)
公簿面積　172.12㎡
見積価格　2,950,000円
公売保証金　300,000円

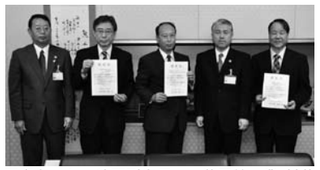
入札日　2月8日(火)
入札時間　13時30分～14時
入札場所　熊谷地方庁舎 大会議室
※公売を中止する場合もありますので、入札前に納税課へお問合せください。
◆納税課 TEL 内線 533

第3回子育て支援優良企業に3社を認定

本市では、子育てしやすい社会環境づくりの意識向上を図ることを目的として、従業員の仕事と育児の両立を支援し、子育てしやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業を認定しています。

本年度は第3回子育て支援優良企業として3社を認定し、昨年11月29日、市長から認定証の授与と記念品を贈呈しました。

認定企業と主な取り組みは、次のとおりです。


写真左から、嶋野副市長、三菱電線工業 村井製作所次長、太陽の園 武田理事長、富岡市長、関東脳神経外科病院 齊藤事務長

◆こども課 TEL 内線 297

認定企業名	業種	主な取組み
医療法人 啓清会 関東脳神経外科病院	病院	小学校就学前までの子を預かる事業所内託児施設の設置や子育てと仕事の両立支援のための制度の周知・情報提供を朝礼時等に実施している。 また、育児休業中、2か月に1回のカンファレンスの実施、平成20年10月には、保育規定を見直し、保育預かりを看護職員の子どもだけでなく全職員の子どもに拡大した。 その他、地元小学校の見学、地元や近隣の高校生のインターンシップの実施など積極的に受け入れを行っている。
社会福祉法人 清風会 福祉医療センター 太陽の園	社会福祉・医療事業	育児休業中の職員の職場復帰のためのプログラムや短時間勤務、残業の免除、就学児短時間制度、子の看護休暇制度など各種制度があり子育て支援のための制度が充実している。 また、ワークバランス推進員を選任し、管理者研修の実施や社内広報を発行するなど、制度を利用しやすい職場環境づくりを行っている。さらに地元小・中学校や福祉専門学校等の職場体験学習など、次世代育成支援の取り組みも行っている。
三菱電線工業 株式会社 熊谷製作所	製造業	子が2歳に達する前日までの育児休業制度、子が9歳(小学校3年生)になるまでの育児短時間勤務制度や計画有給休暇の推進、さらに配偶者出産時休暇制度など、法を上回る子育ての時間を確保できる制度を実施している。 また、子育て支援の制度が有効に活用されるよう、社内ネットワークや社内報を利用して各種制度の周知を図っている。

(50音順に掲載)

●熊谷市企業紹介支援サイト「チャレンジ・ステージくまがや」 http://www.bear-v.com/ 登録料「無料」です! ◆産業振興課 TEL 内線５０５

文化財防火デー

「文化財防火デー」は、文化財を火災・震災その他の災害から守るとともに、日本国民の文化財愛護思想の高揚を図る目的で昭和30年1月26日に制定され、毎年この日を中心に、日本各地で防火訓練などの文化財防火運動が実施されています。

文化財は、私たちの先人が残してくれた貴重な財産で、再び同じものを造ることはできません。

文化財を火災から守り、後世に残しておくことは、私たちの務めです。

また、文化財に限らず、私たちの生命や財産を奪う火災に対しては細心の注意が必要です。

◆消防本部予防課 TEL 048-501-0118

文化財防火デーに伴う消防訓練

消防職員および消防団員並びに文化財保護関係者による火災防御演習です。

とき　1月23日(日)7時30分～8時30分

ところ　曹洞宗 福聚山香林寺(東別府)および付近一帯

なお、当日は消防団員を招集するためのサイレンを吹鳴しますが、火災と間違えないようにお願いします。

◆消防本部警防課 TEL 048-501-0117

道の駅めぬま

弥藤吾 720

	アグリパーク	物産センター直売部門	物産センター食堂部門
電　話	048-567-1212	048-588-0090	048-588-7200
休館日	1/1(土・祝)・2(日)・12(水)	1/1(土・祝)～5(水)	毎週火曜日 1/1(土・祝)～5(水)
開設時間	10:00～17:30	9:30～17:30	11:30～15:00、17:00～20:30

アグリパーク

1/3(月) ～ 5(水) 新春野菜即売会

1/9(日)・22(土)　9:00 ～ 17:00　フリーマーケット

雑貨・衣類等のフリーマーケット

1/15(土) ガーデニング講習会

① 10:30 ～ハンギングバスケット（午前）

② 14:00 ～寄せ植え（午後）

費用　各 3,300 円（昼食付）**定員**　先着各 20 人※要予約

まちの駅くまがや

宮本町 254(上熊谷駅隣) TEL 048-524-1722
休業日　1/1(土・祝) ～ 4(火)

●まちの駅ＢＯＸショップ

あなたの手作り作品を展示販売してみませんか？
(1 ボックス 1 か月 1,500 円でショップのオーナーに)

●まちの駅ミニギャラリー

新春を彩る、お正月作品の展示販売です。

家庭ごみの収集日

決められた日の８時 30 分までに出してください。

燃えるごみの収集日

【東コース】月・木曜日
【西コース】火・金曜日
ごみ袋…透明袋・半透明袋

※薄くて破れやすい袋は使用しないでください。
※生ごみは水を切って出してください。

燃えないものの収集日

種類	収集日
資源物（ビン）	1/ 5(水)、2/ 2(水)
資源物（ペットボトル）	1/12(水)、2/ 9(水)
不燃ごみ	1/19(水)、2/16(水)
資源物（カン）	1/26(水)、2/23(水)

車両火災を防ぐために

内容物（ガス）が残っているスプレーカン・カートリッジボンベが収集車の中で発火する事故が頻発しています。

スプレーカン・カートリッジボンベは『ビンの日』に収集しますので、使いきってから穴をあけ、ビンとは別にして透明袋で出してください。

資源物（紙類）と粗大ごみの収集日

市内を５つの区域に分けて、それぞれ決まった曜日（毎週１回）に収集します。

※お住まいの区域の収集日は「熊谷市くらしのカレンダー」29・30 ページで確認できますのでご覧ください。

有料リクエスト収集

大型家具類や粗大ごみを集積所まで運ぶことが困難な場合、ご自宅の玄関先まで、有料で回収に伺います。

環境美化センターへご連絡ください。

有害ごみの出し方

蛍光管・鏡・水銀体温計・乾電池は、拠点回収です。

回収場所（市役所・行政センター・公民館等）の容器へ、包装から出してそのまま入れてください。

◆環境美化センター TEL 048-524-7121
◆妻沼行政センター市民環境課 TEL 048-588-1321
◆廃棄物対策課(江南庁舎) TEL 048-536-1521

平成23・24年度 熊谷市物品売買等競争入札参加資格審査申請の受付【定期受付】

市への物品納入、建築施設等維持管理業務の委託および建設資材の納入に係る競争入札参加資格申請を受け付けます。

受付期間　1 月 24 日(月)～ 2 月 18 日(金)
※土・日曜日、祝日を除く

受付時間　9 時～ 11 時 30 分、13 時～ 16 時

受付方法　持参のみ

受付場所　市役所 701 会議室(7 階)

提出書類　申請書および添付書類
※申請書類は、市ホームページでダウンロードできます。

資格の有効期間　平成 23 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

※詳しくは、下記へ。

◆契約室 TEL 内線511

納期のお知らせ（1 月分）

■普通徴収（納付書で納めていただく方）

［納期限］1 月 31 日(月)

①市・県民税（第四期）
②国民健康保険税（第七期）
③後期高齢者医療保険料（第七期）
④介護保険料（第七期）

※納期限内に納めましょう。
※安全、便利、確実な口座振替のご利用を。
※納税、納付の相談は、随時窓口で実施

問合せ
①②◆納税課 TEL 内線 259
③　◆保険年金課 TEL 内線 278
④　◆大里広域市町村圏組合介護保険課 TEL 048-501-1330

老人福祉センター

別府荘 TEL 048-532-2020
上之荘 TEL 048-525-6964

	別府荘	上之荘
1月の休館日	1日(土・祝)～4日(火)・11日(火)・12日(水)・18日(火)・25日(火)	1日(土・祝)～4日(火)・10日(月・祝)・11日(火)・17日(月)・24日(月)・31日(月)
2月の休館日	1日(火)・8日(火)・12日(土)・15日(火)・22日(火)	7日(月)・11日(金・祝)・14日(月)・21日(月)・28日(月)
開館時間	9時～16時	9時～16時
入浴時間	10時～15時	(ひかわ荘) 10時～15時30分 (江南荘) 10時30分～16時

ひかわ荘 TEL 048-588-2600
江南荘 TEL 048-536-5600

別府荘・上之荘の利用については市内循環バス、ひかわ荘・江南荘の利用については施設循環バスをご利用ください。

なお、団体（別府荘・上之荘は20人以上、ひかわ荘・江南荘は10人以上）で送迎バスの利用を希望される場合は、直接施設へご相談ください。

民生委員・児童委員が改選されました

任期満了に伴う民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、296人の民生委員・児童委員と23人の主任児童委員が厚生労働大臣から新たに委嘱を受けました。

民生委員・児童委員は、生活支援が必要な方の相談や地域での子育て支援、行政や社会福祉協議会等が行う福祉サービスの紹介など、地域福祉の向上のために活動しています。また主任児童委員は、子育てに関するアドバイスや子育てサロンの運営など行っています。お気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員は、一人ひとりが担当区域を持っています。お住まいの地域の民生委員・児童委員がわからない場合には、福祉課または各行政センター福祉担当課までお問合せください。

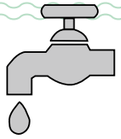
◆福祉課 TEL 内線５０９

マイバッグお買いものマナー

①買い物中はマイバッグを折りたたんだままにしましょう。
②商品はお店に備え付けの買い物かごに入れましょう。
③マイバッグはレジが済んでから使いましょう。

◆廃棄物対策課(江南庁舎) TEL 048-536-1521

水道水の水質検査



市では、市民の皆さんに安全な水道水を供給するため、法律に基づいた水質検査を実施しています。その結果は下記のとおりで、熊谷の水道水は安全であることが確認されています。

詳しい結果については、下記までお問合せください。

◆水道部工務課 TEL 048-520-4135

水質検査結果（毎月検査 10 項目）

項目	水道法に基づく水質基準	東部浄水場	北部配水場	西部浄水場	吉岡浄水場	吉岡配水場	上恩田浄水場	胄山配水場	妻沼第1浄水場	妻沼第2浄水場	江南浄水場
一般細菌	100 個 /mℓ以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
硝酸態窒素および亜硝酸態窒素	10 mg / ℓ以下	3.8	3.4	3.2	3.0	3.6	4.4	2.1	0.1 未満	1.6	3.3
塩化物イオン	200 mg / ℓ以下	10.6	19.6	16.0	15.8	16.2	10.8	22.3	15.0	22.0	13.9
有機物(TOC)	3 mg / ℓ以下	0.3	0.6	0.9	1.0	0.9	0.4	1.2	0.3 未満	0.9	0.7
ｐＨ値	5.8 以上 8.6 以下	7.5	7.1	7.4	6.9	6.9	6.6	7.6	8.1	8.2	6.9
味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色度	5 度以下	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満
濁度	2 度以下	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満
採水日	平成 22 年	10 月 14 日	10 月 14 日	10 月 4 日	10 月 4 日	10 月 4 日	9 月 21 日	9 月 21 日	9 月 16 日	9 月 16 日	9 月 28 日

くらしの情報 INFORMATION

催し

凧作りと新春凧揚げの集い

凧作り　1月6日(木)9時から桜木公民館
凧揚げ　1月9日(日)13時から荒川河川敷自由広場(荒川大橋下流)
内容　当日現地にて受付後自由に凧揚げを楽しむ
主催　熊谷凧同好会
申込み　参加自由(当日現地受付)
◆熊谷凧同好会 TEL 048-524-0435(榎本)
◆こども課 TEL 内線255

今井の廻り地蔵(市指定無形民俗文化財)

とき　1月17日(月)～24日(月)お廻り　10時～12時
奉納　18時～19時(予定)
ところ　浄業庵(今井)から各字を1日ずつ廻る。
◆江南文化財センター TEL 048-536-5062

熊谷市児童生徒コンピュータ活用学習作品展

とき　1月15日(土)～21日(金)9時～17時、21日は12時まで
※16日(日)を除く。
ところ　市役所1階南側ホール
内容　市内小・中学校生がコンピュータを活用して作成した作品約500点の展示
◆学校教育課 TEL 内線386

市民活動支援センターからのお知らせ
「NPO法人設立に向けての相談会」

対象	とき	内容
NPO法人設立に関心のある方	1月15日(土) ・23日(日) ・29日(土) 10時～14時	埼玉県北部地域振興センター職員によるNPO法人設立に向けての諸準備の相談会等

◆市民活動支援センター TEL 048-522-1592

夢いっぱいアート展

とき　1月27日(木)～2月4日(金)9時～17時(最終日は14時まで)
※1月31日(月)を除く。
ところ　妻沼展示館 大展示室
内容　市内特別支援学級および通級指導教室、近隣の特別支援学校に通う児童生徒の図画・工作・習字・作業学習作品などの展示
◆教育研究所 TEL 内線383

総合型地域スポーツクラブ「ピースふぁいぶるクラブ」活動紹介展示会

とき　1月24日(月)～28日(金)
ところ　市役所1階ロビー
内容　写真、作品等の展示による クラブの活動紹介
◆「ピースふぁいぶるクラブ」(中村) TEL 048-521-1325

妻沼聖天山節分会

とき　2月3日(木)12時～、16時～、20時～
ところ　妻沼聖天山境内
内容　豆まき・福まき
◆熊谷市観光協会妻沼支部(妻沼行政センター産業建設課内) TEL 048-588-1321

消防音楽隊 第3回定期演奏会

とき　2月5日(土)開場13時30分　開演14時
ところ　熊谷文化創造館さくらめいと 太陽のホール
内容　映画音楽やポップス、演歌、アニメソングなどの演奏や楽しい企画
定員　1,000人
費用　無料
チケット配付　左記にて1月11日(火)10時から配付
・消防本部、市内各消防署・分署、市民課前ロビー、熊谷文化創造館さくらめいと
◆消防本部消防総務課 TEL 048-501-0119

荒川大麻生公園 自然ふれあいイベント

わくわく野あそび隊「はじめての冬鳥探険」

とき　1月16日(日)10時～12時(雨天中止)
定員　先着30人
費用　300円、小学生以下100円
持ち物　双眼鏡(用意できる方)飲み物、温かい服装

エコ・パークボランティア

カワラナデシコの保全④「火入れに関するレクチャー、防火帯づくり」
対象　高校生以上
とき　1月15日(土)10時～12時(雨天中止)
費用　無料
持ち物　軍手、帽子、飲み物、タオル
カワラナデシコの保全⑤「〝野草の広場〟への火入れ」
対象　高校生以上
とき　1月27日(木)9時～12時(雨天中止)
費用　無料
持ち物　軍手、帽子
全イベント共通
ところ　荒川大麻生公園(自由広場駐車場に集合)
申込み　開催前日までに電話で左記へ。
◆(財)埼玉県生態系保護協会 TEL 048-645-0570

巡回聴覚障害者相談

とき　1月19日(水)10時～12時
ところ　障害福祉会館
対象　聴覚障害者または聴覚障害者と関わりのある方
※希望する方は直接会場へ。
※午後は訪問相談を行います。希望する方は事前に左記へご連絡ください。
◆埼玉聴覚障害者情報センター TEL 048-814-3353 FAX 048-814-3355

第5回産学官連携フォーラム『大学と地域で創る産業力』

とき　2月26日(土)13時30分～
ところ　立正大学熊谷キャンパス アカデミックキューブ
定員　先着200人
費用　無料
申込み　電話、FAX、Eメールに住所・氏名・電話番号・参加人数を明記し、2月23日(水)までに下記へ。
◆産業振興課 TEL 内線219 FAX 048-525-9335
Eメール sangyoshinko@city.kumagaya.lg.jp

講習

熊谷市国際交流協会 初級韓国語講座

対象　熊谷市近郊に在住・在勤(学)の方
とき　2月15日～3月22日の毎週火曜日(全6回)10時～11時30分
ところ　緑化センター 研修室
定員　25人(抽選)
講師　外国人講師
費用　2,000円(協会非会員は、別途、年会費1,000円。受講時に入会できます。)
申込み　2月1日(火)(必着)までに、ハガキ(1人1通)に講座名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・会員の方は会員と明記し左記へ。
◆広報広聴課 TEL 内線220

県立熊谷図書館1月の映画会

とき・対象		上映作品
1/5(水)	10時～幼児向け	「じごくのそうべえ」「あしたぶたの日ぶたじかん」
	14時～小学生向け	「良寛さん」
21(金)	14時～	「植村直己物語」(劇映画)

ところ　鑑賞室(1階)
定員　各回とも先着50人
費用　無料
申込み　当日会場で。
◆県立熊谷図書館 TEL 048-523-6291

白菜キムチ作り教室

とき　1月26日(水)13時30分～15時30分
ところ　農業活性化センター「アグリメイト」(中奈良)
講師　JAくまがや女性部
定員　20人(抽選)
費用　1人500円
申込み　往復ハガキ(1人1通)に郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入して1月14日(金)までに左記へ。
◆農業振興課(妻沼庁舎) TEL 048-588-1321 〒360-0292 弥藤吾2450

身体障害者の方対象の料理教室

対象　市内在住の身体に障害のある方
とき　1月30日(日)11時～15時
ところ　勤労青少年ホーム
内容　季節の食材を使った料理
定員　先着12人程度
費用　無料
用意する物　エプロン、タオル、食事用自助具(必要な方)
申込み　1月16日(日)までに電話またはFAXで左記へ。
◆熊谷市障害者相談支援センター TEL FAX 048-501-0439 048-578-4026(火曜日定休)

やさしいお店プロジェクト 接客士認定講習会

対象　市内在勤の方
とき　2月1日・8日・15日、3月1日の火曜日(全4日)18時～21時
ところ　勤労会館
内容　介助が必要な高齢者や障がいのある方の気持ちを理解して接客できる店主、店員を「接客士」として養成し、接客士のいるお店を「やさしいお店」として認定します。
定員　先着70人
費用　4,000円
申込み　申込書を送付しますので、電話で左記へ。
◆NPO法人IKGコミュニティ(有)栄進総合保険内 TEL 048-521-9559

第45回熊谷地区労働商工セミナー

とき　2月7日(月)18時～20時
開場17時30分
ところ　商工会館大ホール
講師　金子 勝氏(慶應義塾大学経済学部教授)
テーマ　「日本経済再生の道のりは地域から」
定員　先着150人
費用　無料
申込み　1月11日(火)～2月2日(水)に、電話かFAXで左記へ。
◆商業観光課 TEL 内線477 FAX 048-525-9335

化学物質セミナー

とき　2月4日(金)14時～15時30分
ところ　熊谷文化創造館さくらめいと 会議室1
内容　暮らしの中の化学物質～化学物質と上手に付き合うために～
講師　石井員良氏(化学物質アドバイザー)
定員　先着100人
費用　無料
申込み　電話で左記へ。
◆県 大気環境課化学物質担当 TEL 048-830-2986

甲種防火管理新規講習

とき　2月9日(水)・10日(木)(2日間)9時～17時
ところ　江南総合文化会館ピピア
定員　先着130人
費用　4,500円
用意するもの　写真(縦3cm×横2.4cm)2枚、証明用で6か月以内に撮影した無帽、無背景のもの
申込期間　1月17日(月)～28日(金)9時～17時
申込場所　熊谷消防署・中央消防署および妻沼消防署
◆消防本部予防課 TEL 048-501-0118

県民向けリフォームセミナー・相談会

とき　2月11日(金・祝)13時開場
ところ　熊谷文化創造館さくらめいと 会議室1
内容　消費者被害の防止セミナー、安心・安全なリフォームの普及セミナー、個別相談会
定員　先着100人
申込み　電話で左記へ。
◆県 住宅課 TEL 048-830-5562

埼玉県女性キャリアセンター出前セミナー

対象　結婚、出産を機に退職したが、再び働きたいと考えている女性

とき	テーマ
2/8(火) 10時～12時	再就職準備セミナー 「いろいろな働き方を知りましょう」
25(金) 10時～12時	再就職準備セミナー 「自己分析セミナー」
8(火)・25(金) 13時15分～16時	お仕事相談 (両日とも予約制・45分間)

ところ　男女共同参画推進センター「ハートピア」(ティアラ21 4階)
講師　埼玉県女性キャリアセンター・キャリアカウンセラー
定員　セミナー　各回20人
お仕事相談　各回3人
費用　無料
託児　2歳以上の未就学児(要予約)
申込み　1月5日(水)から、電話、FAX、Eメール(連絡先を明記)で下記へ。
※雇用保険受給者でご希望の方には、受講証明書を発行します。
◆男女共同参画室
TEL 048-599-0011　FAX 048-599-0012
Eメール danjokyodo@city.kumagaya.lg.jp

●第27回みんな仲間だ手づくり音楽会　とき　2月13日(日)　13時～　ところ　東松山市民文化センター　費用　無料　◆実行委員会(重田) TEL・FAX 0493-54-8651

●だるま市　三ヶ尻観音山・龍泉寺　とき　1月10日(日・祝)　9時～16時　東漸寺(石原)　とき　1月16日(日)　10時～15時　◆商業観光課 TEL 内線313

聴覚障害者対象の生活支援セミナー ～成年後見制度って何？～

対象　市内在住の聴覚に障害のある方
とき　2月19日(土) 14時～16時（受付13時～）
ところ　障害福祉会館
講師　中島啓和氏(社会福祉士)
内容　成年後見制度のしくみと事例についてのお話し
※手話通訳者と要約筆記者がつきます。
定員　先着40人
費用　無料
申込み　2月12日(土)までに、FAXまたは電話で左記へ。
◆熊谷市障害者相談支援センター
FAX 048-578-4026
TEL 048-501-0439
（火曜日定休）

募集

平成23年度 児童クラブ・児童館嘱託職員の募集

資格　教員・保育士等の有資格者または子育て経験者
報酬　130，000円（社会保険加入、別途交通費支給）
※変更する場合があります。
勤務時間　週29時間(週5日勤務)
勤務場所　市内小学校の児童クラブまたは児童館
採用時期　平成23年4月または5月(予定)
募集人員　若干名
選考方法　面接による
申込み　保育課(市役所4階)で配布する申込書と学童保育に関する800字程度の作文を、直接本人が提出
※教員・保育士等の資格をお持ちの方は、資格者証の写しを提出
申込期間　1月17日(月)～21日(金)
◆保育課 TEL 内線296

特別支援教育支援員（臨時職員）の募集

対象　市内小・中学校の特別支援学級で、働くことを希望される方
登録期間　1月17日(月)～2月9日(水) 9時～17時（土・日曜日を除く）
登録方法　指定の登録用紙に必要事項を記入し、本人が教育総務課(市役所6階)に直接提出してください。
※登録用紙は同課にあります。なお、写真(2.5cm×3cm)が一枚必要です。
◆教育総務課 TEL 内線381

平成23年度熊谷市学力向上補助員の募集

対象　学校教育に理解があり、子どもの学習支援をすることに意欲のある方
応募資格　短大卒以上、児童・生徒の指導に関する技能を有する方
応募期間　1月4日(火)～28日(金) 9時～17時（土・日曜日、祝日を除く）
応募方法　学校教育課(市役所6階)にある登録申込書を、本人が同課に直接持参してください。
選考方法　書類選考および面接（日時は後日連絡します）
勤務開始　平成23年4月から
勤務形態　月～金曜日　1日4時間程度勤務
勤務場所　市内小・中学校
報酬等　市の規定による
◆学校教育課 TEL 内線386

第36回 公募 熊谷市勤労者文化展 作品募集

とき　1月20日(木)～24日(月)
ところ　八木橋百貨店8階カトレアホール
出品資格　市内に在勤または在住する勤労者およびその家族で、15歳以上とする。
出品種目　絵画・書・写真・手工芸(手芸・工芸)・彫刻
※他の公募展に陳列された作品は出品できません。
出品点数　1種目につき1，000円
出品料　1点につき1，000円
作品搬入　1月16日(日) 13時～17時　市民ホール(中央公民館)
※申込書は搬入時に提出してください。（申込書は、市民ホールにもあります。）
◆商業観光課 TEL 内線477

熊谷市観光写真展 作品募集

熊谷市の名所・風景・祭等の写真作品を募集します。
対象作品　2Lサイズのもの。デジカメで撮影された写真も可。
応募期限　2月18日(金)
展示会　3月中旬以降に市役所1階ロビーや、さくら祭会場ほか
※詳しくは、市ホームページをご覧いただくか、お問合せください。
◆商業観光課 TEL 内線313

ワークメイト大里 会員募集中

中小企業に勤務する事業主・従業員の皆さんの福利厚生を応援します。
会費　1人1か月500円
入会できる方　大里地域内の中小企業に勤務または大里地域内に居住している事業主および従業員
主な事業　給付事業　結婚・出産・勤続祝金など
福利厚生事業　お台場散策ツアー、紅葉狩り、料理教室など
各種利用補助　東京ディズニーリゾート、観劇・コンサートなど
◆(財)大里地域中小企業勤労者福祉サービスセンター（ワークメイト大里）
TEL 048-524-6655

大里広域市町村圏組合　介護認定調査員の登録受付

介護保険の認定調査員として嘱託職員への任用を希望される方の登録を受け付けています。嘱託職員を任用する必要が生じたときは、登録者の中から面接などにより選考し、勤務していただきます。なお、登録いただいても、任用されない場合もあります。

応募資格　次の要件を全て満たす方
①介護支援専門員、看護師(準看護師)、保健師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士のいずれかの資格を有し、認定調査経験のある方
※認定調査経験のない方もご相談ください。
②普通自動車運転免許を有する方
③満63歳未満の方
④地方公務員法第16条に定める欠格条件に該当しない方
勤務時間　週29時間（調査件数：原則1日2件）
報酬　月額168,600円(平成22年4月現在)
休日　原則として土・日曜日、祝日および年末年始
その他　社会保険などの加入制度あり
申込み　所定の登録用履歴書に必要事項を記入し、下記に直接持参してください。
※提出していただいた履歴書は返却しません。
◆大里広域市町村圏組合 介護保険課
TEL 048-501-1330　FAX 048-527-1234

●第24回熊谷めぬま駅伝大会　とき　1月22日(土) 8時30分～※荒天の場合23日(日)　発着　妻沼中央公民館　◆教育委員会妻沼事務所 TEL 048-588-1327

試験

熊谷市手話通訳派遣事業登録手話通訳者選考試験

とき　2月20日(日)
ところ　障害福祉会館
応募期限　1月21日(金)(土・日曜日、祝日を除く)
受験料　無料
※募集要項・申込書は、障害福祉課(市役所1階)で配布します。
◆障害福祉課 TEL 内線291
FAX 048-524-8790

平成22年度第7回危険物取扱者試験

種類　全類
とき　2月27日(日)
会場　東京国際大学(川越市)
書面申請　1月17日(月)～27日(木)消印有効
電子申請　1月14日(金)～24日(月) 17時
※願書は左記にあります。
◆消防本部予防課
TEL 048-501-0118

スポーツ

第21回熊谷さくらマラソン大会参加者募集中

申込締切　郵便振替　1月7日(金)
インターネット　1月21日(金)
※定員になり次第締切り
大会期日　3月27日(日)
会場　熊谷さくら運動公園陸上競技場
種目　ハーフ、10km、5km、2.5km、1.5km、1.5km親子マラソン
費用　一般・壮年　3，000円
ジュニア　1，500円
小・中学生　500円
親子マラソン　2，500円
申込み　専用の申込用紙でのゆうちょ銀行振替(郵便振替)か、費用を添えて保健体育課または、教育委員会各事務所まで。
特別招待選手　土佐礼子さん・大東文化大学陸上競技部
◆エントリーセンター
TEL 03-3714-7924
◆保健体育課 TEL 内線392

総合型地域スポーツクラブ「ピースふぁいぶるクラブ」～太極拳体験教室～

対象　どなたでも参加できます。
とき　1月11日・18日・25日の火曜日(全3回)
ところ　熊谷スポーツ文化公園陸上競技場トレーニング室
内容　太極拳の体験講習
費用　無料
定員　先着20人程度
持ち物　運動のできる服装、室内シューズ、タオルなど
申込み　1月11日(火)に、会場にて受付
◆「ピースふぁいぶるクラブ」(中村)
TEL 048-521-1325

第78回埼玉県駅伝競走大会 交通規制・沿道声援のお願い

大会期日　1月16日(日)
コース　寄居町～上尾市
市内通過時刻　10時～11時30分ごろ
主な市内通過点　大麻生地区→国道140号線→幹線1号線→幹線3号線→荒川通り線→万平公園(熊谷中継所)→久下地区
※ランナーが安全で快適に走れるように、沿道での声援およびコースの安全確保、交通規制へのご理解、ご協力をお願いします。
◆保健体育課 TEL 内線392

熊谷市スポーツ・レクリエーション指導者バンク

登録指導者募集
指導者バンクとは　市内のスポーツ・レクリエーション指導者を登録し、市民の皆さんからの要請に応じて、指導者を紹介します。
登録指導者　生涯スポーツ活動に対し十分な理解と知識を有し、積極的に協力いただける方
申請方法　申請書、写真(縦3cm×横2.4cm)を保健体育課(市役所6階)へ。申請書には、資格、活動歴等を記入してください。
募集期間　1月12日(水)～2月10日(木)
指導者活用について
指導者の紹介　登録指導者名簿から選定し、指導者と直接交渉します。
派遣の経費　謝金・旅費・保険料等は、依頼者の負担とします。
指導期間　依頼者が直接交渉して決定します。
名簿設置場所　左記および市内各小・中学校、各公民館
◆保健体育課 TEL 内線392

市民スキー講習会

対象　市内在住・在勤の16歳以上の勤労者
とき　2月12日(土)～13日(日)
ところ　万座温泉スキー場(群馬県)
指導者　全日本スキー連盟公認指導員
定員　先着45人
費用　17，500円(宿泊代・講習料・交通費・保険料等)
※リフト代・昼食代は自己負担
申込み　1月11日(火)から、費用を添えて左記へ。
◆市体育協会(市民体育館内)
TEL 048-525-6463
◆市スキー連盟
TEL 090-2219-7144(内海)

春スキーの集い

対象　市内在住・在勤の小学生親子～中学生
とき　2月26日(土)バス日帰り
ところ　水上高原スキー場(群馬県)
定員　先着80人
費用　中学生以上6，500円　小学生5，000円(バス代・リフト券・昼食代・保険料等)※貸しスキーは別途
申込み　1月12日(水)～2月4日(金)に費用を添えて保健体育課(市役所6階)または教育委員会各事務所へ。
◆保健体育課 TEL 内線391

熊谷市勤労者スポーツ大会(卓球の部)

出場資格　市内在住または在勤の勤労者およびその家族
とき　3月6日(日)
ところ　市民体育館
種目　①団体戦　男女とも1チーム4～6人
②個人戦　一般一部(経験者)、一般二部(一部以外の初心者)、シニア(35歳以上)、ベテラン(45歳以上)
費用　1人1種目250円
申込期間　2月1日(火)～4日(金)
申込用紙の交付および申込場所　商業観光課(市役所7階)
※事業所チームは事業主が、事業所以外のチームは選手の在勤証明書を添付し、代表者が申込んでください。
◆商業観光課 TEL 内線477

毎月第3金曜日は「少年を非行からまもる日」、毎月第3日曜日は「家庭の日」です。

子育て支援総合窓口

専用電話 TEL 048-523-1066　受付時間 月～金曜日　8:30～17:00(祝日、休日、年末年始を除く)

子どもの電話相談

●子育て・青少年に関する悩みごと、児童虐待について
・子どもあんしんダイヤル TEL 048-527-2700(家庭児童相談室直通)
心理カウンセラー(臨床心理士)による相談日
1/28(金)、2/25(金)　9:00～16:00(要予約)
・熊谷児童相談所(県) TEL 048-521-4152
・児童相談所全国共通ダイヤル TEL 0570-064-000

●不登校に関する悩みごと
さくら教室電話相談(月曜日は休み) TEL 048-523-1570(直通)

●教育上の悩みや不安(総合教育相談、発達障害 等)
電話教育相談 教育研究所 TEL 048-524-1111 内線 551

●非行、家庭内暴力、いじめなど
火・金曜日の 9:00～16:00
少年サポートセンター北分室熊谷相談室(埼玉県警) TEL 048-524-4016

●いま、いじめで悩んでいる君へ
教育 110 番 TEL 048-525-7830(直通)

DV(配偶者等からの暴力)相談

配偶者等からの暴力(DV)を中心に、暴力被害に伴う夫婦間の問題など、男女共同参画社会の実現を阻む要因となる問題の悩みをお聴きし、いっしょに考えます。

相談名	相談日	時間
電話相談・面接相談	月～金曜日、第1・第3土曜日(祝日を除く)	9:00～17:15
弁護士による相談(要予約)	1/14(金) ※次回は3月	13:30～15:00
臨床心理士による相談(要予約)	1/28(金)、2/25(金)	9:00～16:00
保健師による相談(要予約)	1/12(水)・19(水) 2/ 9(水)・16(水)	13:30～15:30

◆男女共同参画推進センター「ハートピア」相談室
(ティアラ 21 4 階) TEL 048-599-0015

●市民相談室の無料相談〈1 月〉

◎相談の秘密は守られます。お気軽にご相談ください。◎相談受付人数によっては、お待ちいただく場合もあります。

相談名(相談員)	内容	相談日	時間	場所	問合せ
法律相談(弁護士)	損害賠償、離婚、金銭貸借などの法律問題	1/6(木)・20(木)、2/3(木)	13:00～16:00(予約制(※1))	市民相談室	市民相談室 TEL 048-524-1111 内線 460、461
		1/13(木)・27(木)、2/10(木)		妻沼行政センター	妻沼行政センター総務税務課 TEL 048-588-1321
税務相談(税理士)	税に関すること全般	1/13(木)、2/10(木)	13:00～16:00	市民相談室	市民相談室 TEL 048-524-1111 内線 460、461
行政相談(行政相談委員)	国が行っている業務に対する苦情や要望等	1/19(水)、2/16(水)	9:00～12:00	市民相談室	市民相談室 TEL 048-524-1111 内線 460、461
		1/13(木)、2/3(木)		大里コミュニティセンター	大里行政センター総務税務課 TEL 0493-39-0311
		1/20(木)、2/17(木)		妻沼行政センター	妻沼行政センター総務税務課 TEL 048-588-1321
		1/6(木)、2/3(木)		江南勤労福祉センター	江南行政センター総務税務課 TEL 048-536-1521
登記相談(司法書士・土地家屋調査士)	相続登記に関すること	1/24(月)、2/14(月)	10:00～12:00 13:00～16:00	市民相談室	市民相談室 TEL 048-524-1111 内線 460、461
遺産分割・遺言相談(行政書士)	遺産分割や遺言に関することほか(※2)	1/17(月)、2/7(月)	13:00～16:00		
不動産相談(宅地建物取引主任者)	不動産売買や賃貸借に関すること	1/18(火)、2/15(火)	9:00～12:00		
住宅相談(建設事業者団体)	木造住宅等の増改築、リフォームに関すること	1/25(火)、2/22(火)	13:00～16:00		
年金相談(社会保険労務士)	年金制度に関すること	1/19(水)	13:00～16:00		
一般相談(嘱託職員)	どこに相談してよいかわからないことなど	月～金曜日(祝日除く)	8:45～12:00 13:00～17:00		
消費生活相談(消費生活相談員)	悪質商法や契約トラブルに関すること	月～金曜日(祝日除く)	9:30～12:00 13:00～16:00		消費生活相談窓口 TEL 048-524-7321
金融よろず相談(中小企業診断士)	中小企業向けに、金融や経営上の問題に関すること	1/7(金)、2/4(金)	13:00～16:00〈予約制〉		商業観光課 TEL 048-524-1111 内線 467

(※1) 法律相談の予約は、相談日の翌日から次回の予約を受け付けます。
(※2) 1月の行政書士相談は、そのほか自動車登録、自動車相続、車庫証明関係についてです。
2月の行政書士相談は、そのほか建設業、宅建業、産業廃棄物許可申請等についてです。

●各種相談

相談名	相談員	相談日	時間	場所	問合せ
特設人権相談	人権擁護委員	1/13(木)	10:00～15:00	大里コミュニティセンター	人権政策課 TEL 048-524-1111 内線 356
		1/20(木)、2/10(木)		商工会館	
		2/3(木)		江南勤労福祉センター	
生活相談	生活相談員・市職員	1/12(水)	13:30～16:00	代集会所(代 279-3)	人権政策課 TEL 048-524-1111 内線 262
		2/2(水)		上中条第3集会所(上中条 1620)	
結婚相談	結婚相談員	1/7(金)、2/4(金)	13:00～16:00	コミュニティセンター	社会福祉協議会(熊谷) TEL 048-521-2735
		1/14(金)		大里コミュニティセンター	〃 (大里) TEL 0493-39-0471
		1/21(金)、2/18(金)		妻沼行政センター	〃 (妻沼) TEL 048-588-2888
		1/28(金)、2/25(金)		江南勤労福祉センター	〃 (江南) TEL 048-536-7310
法律相談(県)	弁護士	第1・第3・第4水曜日	13:00～16:00〈予約制〉	埼玉県北部地域振興センター(県熊谷地方庁舎内)	北部地域振興センター TEL 048-522-6506
県民相談(県)	県民相談員	月～金曜日(祝日を除く)	9:00～16:00		
交通事故相談(県)	交通事故相談員	月～金曜日(祝日を除く)	9:00～15:30		〃 TEL 048-521-7300
労働相談(県)	弁護士	原則第1・第2・第3金曜日(祝日を除く)	10:00～12:00〈予約制〉		〃 TEL 048-524-1110
消費生活相談(県)	消費生活相談員	月～金曜日(祝日を除く)	9:30～16:00	消費生活支援センター熊谷	埼玉県消費生活支援センター熊谷 TEL 048-524-0999
常設人権相談(国)	人権擁護委員	毎週水曜日(祝日を除く)	9:00～16:00	さいたま地方法務局熊谷支局	さいたま地方法務局熊谷支局 TEL 048-524-8805
特許・商標相談会(県)	特許情報アドバイザー	1/14(金)	13:00～17:00	埼玉県産業技術総合センター北部研究所(末広 2-133)	知的財産総合支援センター埼玉 TEL 048-647-4245

いきいき元気 みんなの健康

健康づくり課	TEL 048-528-0601	〒360-0014 箱田 1-2-39
熊谷保健センター	TEL 048-526-5737	〒360-0014 箱田 1-2-39
母子健康センター	TEL 048-525-2722	〒360-0812 大原 1-5-36
大里保健センター	TEL 0493-39-1115	〒369-0107 向谷 373-1
妻沼保健センター	TEL 048-588-1516	〒360-0292 弥藤吾 2441-1
江南保健センター	TEL 048-536-1521	〒360-0192 江南中央 1-1

健康相談

対象　血圧が気になる方、体重が気になる方など、健康面で心配なことがある方
とき　2月2日・9日・16日・23日の水曜日 10時～11時
ところ　熊谷・大里・妻沼・江南保健センター
内容　血圧測定
保健師による健康相談

栄養士による栄養相談

※栄養相談を希望される方は、事前に熊谷保健センターへ申込みください。
費用　無料
◆熊谷保健センター

2～3月の乳幼児ポリオ(小児マヒ)予防接種

標準的な対象者　(1回目)平成22年6月～9月生まれ(2回目)平成22年2月～5月生まれ
※標準的な対象者の方には通知を発送します。
実施期間　2月21日(月)～3月5日(土)
※実施日は医療機関によって異なりますので、予約の際にご確認ください。
実施医療機関　「熊谷市くらしのカレンダー」の33ページ個別予防接種実施医療機関一覧をご覧ください。
予約方法　1月17日(月)～28日(金)に、実施医療機関に直接、電話で予約をしてください。
標準的な対象者以外の方でも、2回の接種が終了していない生後3か月～7歳6か月未満の方は接種できます。
◆母子健康センター

助産師のなんでもファミリー相談室・ほんわか

対象　どなたでも参加できます。
とき　1月30日(日)14時～16時(開場・受付13時30分から)
ところ　大原ふれあいセンター
内容　テーマ：家庭で予防しよう！乳幼児の事故
・個別相談(育児・思春期・更年期の相談にも応じます。)
定員　先着30組
費用　300円(保険料含む)および資料代100円
◆熊谷助産師会
TEL 090-3437-8434
(月～金曜日、9時～17時)

インフルエンザワクチン接種

今年度は、新型インフルエンザ(A/H1N1)ワクチンと季節性インフルエンザワクチンが一度に接種できる混合ワクチンになります。

このワクチン接種は、多くの方の重症化予防に一定の効果がありますが、感染を防ぐ効果が保障されておりません。また、まれに重篤な副反応が出る可能性もあります。ワクチン接種に当たっては効果とリスクを考慮したうえで接種を受けましょう。

接種対象者　接種を希望する市民の方
※今年度は、優先接種対象者の設定はありません。
接種期間　**平成 23 年 3 月 31 日(木)まで**
接種方法　個別接種(医療機関に直接予約してください。接種当日は健康保険証等をご持参ください。)
※慢性疾患等のある方でかかりつけ医が他市町村にある場合や、入院等の事情により県外で接種を希望する場合には、接種前にご相談ください。
※ワクチンの用意があるため、必ず予約をしてください。
予診票は、市内各医療機関にあります。
接種回数　**13 歳以上の方…1 回接種　13 歳未満の方…2 回接種**
接種費用　各市町村で異なります。熊谷市では、接種期間内の接種日において
● 64 歳以下の方(全額自己負担)
1 回目　3,500 円　2 回目　3,000 円
(1 回目と異なる医療機関の場合は 2 回目も 3,500 円)
● 65 歳以上の方(※)
1 回目　自己負担 1,000 円
※他市町村で接種する場合、費用は医療機関で異なり、全額自己負担となります。
※ 60 歳以上 65 歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の障害を有する障害者手帳 1 級をお持ちの方を含みます。
◆母子健康センター TEL 048-525-2722

次の方には接種費用の助成制度があります。詳しくは、市報10月号4ページをご覧ください。
対象
・生活保護世帯に属する方
・市民税非課税世帯(同一世帯内に市民税課税者がいない世帯)に属する方
◆健康づくり課 TEL 048-528-0601

●インフルエンザなどの感染症を予防するため、日ごろからうがい・手洗いを心がけましょう。◆健康づくり課

母子保健事業

◆母子健康センター TEL 048-525-2722

※乳幼児健診の該当者には通知します。
※妻沼地域の乳幼児健診は３月になります。※江南地域の幼児健診は３月になります。

事業	対象地域	対象者等	実施日	時間	実施場所
乳児健診	熊谷地域	平成 22 年９月１日～ 15 日生まれの乳児	2/10(木)	受付 13:30 ～ 14:00	母子健康センター
		平成 22 年９月 16 日～ 30 日生まれの乳児	23(水)		
	大里地域	平成 22 年８月～９月生まれの乳児	3(木)		大里保健センター
	江南地域	平成 22 年９月～ 10 月生まれの乳児	16(水)		江南保健センター
1歳6か月児健診	熊谷地域	平成 21 年７月１日～ 15 日生まれの幼児	2/ 9(水)	受付 13:20 ～ 13:50	母子健康センター
		平成 21 年７月 16 日～ 31 日生まれの幼児	22(火)		
	大里地域	平成 21 年６月～７月生まれの幼児	2(水)	受付 13:30 ～ 14:00	大里保健センター
３歳児健診	熊谷地域	平成 19 年８月１日～ 15 日生まれの幼児	2/ 4(金)	受付 13:20 ～ 13:50	母子健康センター
		平成 19 年８月 16 日～ 31 日生まれの幼児	18(金)		
	大里地域	平成 19 年７月～８月生まれの幼児	2(水)	受付 13:30 ～ 14:00	大里保健センター
わくわくひろば開放日	全　域	乳幼児を対象にロビーを遊び場として開放します。	2/ 1(火)・ 8(火)・15(火)・22(火)	10:00 ～ 13:00	大里保健センター
			2/ 4(金)・25(金)	10:00 ～ 15:00	妻沼保健センター
ママパパ教室	全　域	市民の方で初妊婦と夫を対象に、妊娠中および出産･育児についての準備講座で１コース３日間です。 ※妊婦さんの体調の良い時であればいつでも参加できます。 ※電話で申込み。先着 15 組 ※持ち物：母子手帳、筆記用具、飲み物	2/10(木) 18(金) 24(木)	受付 12:45 ～ 講義 13:00～ 16:00 ごろ	妻沼保健センター
なかよくあそぼう会	全　域	乳幼児を対象にした母子愛育会によるあそびの会	1/28(金)・2/25(金)	10:30 ～ 11:30	妻沼保健センター
子育て教室	全　域	平成 22 年６月・７月生まれの第１子を持つ母親を対象に離乳食や歯の話等 ※２月７日(月)から電話で母子健康センターへ申込み。先着 15 組	2/25(金)	9:30 ～ 11:30	大里保健センター

健康ナビ

Health Navigation

「ワクチンで防げる病気」と小児用肺炎球菌ワクチン

みなさんはVPD(Vaccine Preventable Disease)「ワクチンで防げる病気」を知っていますか。医療先進国であるはずの日本ですが、ワクチンの導入に関しては世界に大きく遅れをとっています。世界標準となっているヒブワクチンが２年前に、小児用肺炎球菌ワクチンが１年前にようやく日本でも接種できるようになりました。ヒブ(ヘモフィルスインフルエンザ菌ｂ型）と肺炎球菌は、子どもに髄膜炎で代表される重症細菌感染症を引き起こす二大原因菌です。日本では年間 1,000 人以上の細菌性髄膜炎が発症していますが、これら２種類のワクチンを接種することで、死亡したり、重篤な後遺症を残すこともある髄膜炎を予防することができるのです。

今回は、日本では最も新しいワクチンでもある小児用肺炎球菌ワクチンをご紹介したいと思います。そして、VPD「ワクチンで防げる病気」の理解を深めていただければと考えています。

肺炎球菌はさまざま病気を引き起こしますが、重篤なものでは髄膜炎や菌血症、その名前が示すように肺炎、そして多いのが風邪に合併する急性中耳炎、急性副鼻腔炎です。乳幼児の免疫能は未熟で、５歳くらいまでの間に肺炎球菌やヒブに暴露されることによって徐々に抗体を獲得し免疫は成熟していきます。しかし、免疫学的に非常に未熟な２歳くらいまでの間は、肺炎球菌やヒブへの暴露は、髄膜炎のような重症感染症に進展する可能性がより高く、乳児期早期からワクチンを接種して予防することが重要なのです。

アメリカでは 2000 年から定期接種が始まり、ワクチンで予防できる肺炎球菌による重い感染症が 98％減りました。現在、世界の約 100 か国で導入され、うち 43 カ国では定期接種されています。

では、実際の接種スケジュールですが、生後２か月から９歳までが対象年齢です。標準的には生後２か月以降に４週以上間隔をあけて３回接種した後、生後 12 ～ 15 か月に４回目の追加接種を行います。接種回数は、ワクチンをはじめて接種する月齢、年齢によって異なりますのでかかりつけの先生にご相談ください。

問題は接種回数と費用です。まず回数に関しては、同時期に受けるべき三種混合 DPT ワクチンと同時接種もできるため、何度も医療機関に足を運ぶことは回避できます。次は費用です。この小児用肺炎球菌ワクチンは、国や市町村の責任で誰もが無料でうけられる「定期接種」ではなく「任意接種」のため、個人で費用を負担しなければなりません。しかもかなり高価なため、誰もが接種できる状況にありません。このほかヒブ、水痘、おたふくかぜ、子宮頸がんワクチンも「任意接種」です。また、「任意接種ワクチンは必ずしも受けなくてもよい」と考えている人も少なくありません。

VPD「ワクチンで防げる病気」から子どもを守るため、希望するすべての子どもに予防接種が受けられるよう、すべての予防接種の定期接種化が望まれます。

熊谷市医師会　吉岡美咲

○夜間急患診療（毎日）内科・小児科 TEL 048-525-2720 受付時間19時～21時30分・診療時間19時30分～22時

「彩の国いきいき健康塾 in くまがや」の開催

とき ２月５日（土）13:30 ～ 15:35(13:00 開場）
ところ
男女共同参画推進センター「ハートピア」会議室
（筑波３丁目 202 ティアラ 21 ４階）TEL 048-599-0011
内容 **①医療講演** 13:40 ～ 14:20
テーマ　～患っても健やかに生きるために～
「自分では気づけない動脈硬化症：狭心症から末梢動脈疾患まで」ほか
講師　埼玉県立循環器・呼吸器病センター医師
②実演コーナー 14:20 ～
当センター認定看護師等による、介護に役立つケアの実演（足のケア、マッサージ他）
費用 無料
定員 先着 60 人
申込み １月 31 日（月）までに電話で下記へ。
◆埼玉県立循環器・呼吸器病センター医事・経営担当
TEL 048-536-9900

成人保健事業

事業	対象	内容	実施日時		申込・実施場所	費用
成人歯科健康診査	市民	歯科医師による診察 ブラッシング指導	2/16(水)(申込制)	受付 13:00～13:15	熊谷保健センター	無料

平成 22 年度　がん検診等　健康管理のため計画的に検診を受けましょう！

・がん検診等を希望される方は、事前に各地区保健センターへ申込みください。後日、受診券・受診案内・指定医療機関名簿をお送りしますので、届いてから医療機関へ申込みをしてください。
・国民健康保険加入者、後期高齢者医療加入者、障害者手帳をお持ちの方は、自己負担額が無料になります。

検診名	対象者（平成 23 年３月 31 日現在の年齢）	自己負担額	実施時期	受診場所
胃がん検診	40 歳以上の方	1,500 円	・受診は平成23年３月末まで。 ・今年度の受診券の申込みは、平成23年２月末まで。	市内の指定医療機関
大腸がん検診	40 歳以上の方	500 円（容器代含む）		
肺がん（結核）検診	40 歳以上の方（医師の指示により喀痰検査）	500 円（喀痰検査 500円 容器代含む）		
子宮がん検診	20 歳以上の女性（2年に1回）	細胞診(頸部)　:1,000 円 細胞診(頸部･体部):1,500 円(医師の指示により)		
乳がん検診	40 歳以上の女性（2年に1回）	マンモグラフィ(1方向):1,000円（50歳以上） マンモグラフィ(2方向):1,500円（40歳以上）		
前立腺がん検診	50 歳以上の男性	500 円		
骨粗しょう症検診	40・45・50・55・60・65・70 歳の女性	500 円		
肝炎ウイルス検診	40 歳の方	500 円		

☆がん検診等を希望される方で、次のいずれかに該当する方は受診できません。
①妊娠中の方
②人間ドックや勤務先等で検診を受ける機会のある方
③がん、骨粗しょう症、肝炎で現在治療中の方（該当検診のみ）
④豊胸術を受けた方（乳がん検診のみ）
☆各種検診は、実施期間内に年１回受診できます。ただし、子宮がん･乳がん検診は、２年に１回の受診になります。
☆胃がん検診（胃内視鏡検査）等で生検等の医療行為を受けた場合、別途、医療費が必要です。

生活保護受給者の方へ　特定健診、がん検診等を希望される方は、各地区保健センターへ申込みください。

問合せ先 ◆保険年金課 TEL 048-524-1111 内線 248　◆長寿いきがい課 TEL 048-524-1111 内線 217
◆熊谷保健センター TEL 048-526-5737

●こころの健康相談　とき　２月１日(火)９時45分～11時30分　ところ　熊谷保健センター　費用　無料　◆熊谷保健センター

熊谷市休日・夜間急患診療所

休日診療　診療日	**1/1・2・3・9・10・16・23・30 2/6・11・13・20・27**
◎内科・小児科 TEL **048-525-2720** 受付時間　9:00 ～ 11:00　13:00 ～ 15:00 診療時間　9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 16:00 **◎歯科** TEL **048-525-2721** 受付時間　9:00 ～ 11:00 診療時間　9:00 ～ 12:00	
夜間診療　毎日	**◎内科・小児科** TEL **048-525-2720** 受付時間　19:00 ～ 21:30 診療時間　19:30 ～ 22:00

熊谷市休日・夜間急患診療所（母子健康センターに併設）

大里図書館
TEL 0493-36-1126
〒369-0101 津田 1-1　FAX 0493-39-0066

開館時間　9：00～17：00
1月の休館日　毎週月曜日（10日を除く）、第1金曜日、1日（土・祝）～4日（火）・11日（火）
2月の休館日　毎週月曜日、4日（金）

おはなし会
対象　4歳以上
とき　1月15日(土)14:00～14:30
ところ　集会室（大里生涯学習センター）

おはなし会
対象　幼児～一般
とき　1月22日(土)10:30～11:45
ところ　文化ホール（大里生涯学習センター）
内容　ハローキティの郵便屋さん　ありがとう、浦島太郎、14ひきのあさごはん

妻沼図書館
TEL 048-588-6878
〒360-0202 妻沼東 1-1　FAX 048-588-6054

開館時間　9：00～17：00
1月の休館日　毎週火曜日、1日（土・祝）～3日（月）・7日（金）
2月の休館日　毎週火曜日、4日（金）

ちいさいこのおはなし会
対象　0～6歳程度
とき　毎週木曜日 15:30～16:00
ところ　おはなし室

小学生おはなし会
対象　小学生
とき　2月5日(土)11:00～11:30
ところ　おはなし室

江南図書館
TEL 048-536-6303
〒360-0107 千代 325-1　FAX 048-536-6377

開館時間　9：00～17：00
1月の休館日　毎週火曜日、1日（土・祝）～4日（火）・7日（金）
2月の休館日　毎週火曜日、4日（金）

おはなし会
対象　幼児～小学生（低学年）
とき　1月8日（土）・22日（土）　11:00～11:30
ところ　おはなし室

公民館

中央公民館
TEL 048-523-0895　〒360-0047 仲町 19　FAX 048-523-0896　利用時間　9：00～22：00
講座等の申込方法　電話またはハガキで中央公民館へ。応募者多数の場合は締切日の翌日10時から展示ホールで公用抽選を行います。

篆書（てんしょ）・篆刻（てんこく）を楽しんでみませんか
対象　市内に在住または在勤の方

とき	学習内容
2/15(火)	篆書を筆で書いてみよう
22(火)	自分の姓名の文字を探す、印稿を作る
3/ 1(火)	印面の調整、印稿の布字
8(火)	刻印に挑戦
15(火)	刻印の完了と押印、鑑賞・保存

時間　9:30～11:30
ところ　3の2・3室
講師　渡辺継斎氏（熊谷市書人連盟副会長）
定員　20人
費用　2,000円（教材費）
申込期限　1月24日（月）
※第1回目は大筆（3号）をご持参ください。
（下敷き、文鎮、硯（すずり）は公民館にあります。）

1月の展示ホールのお知らせ

とき	団体名・内容
1/5（水）～16（日）	いきがい大学熊谷学園第28期 書道部第6回作品展・ボランティア指導施設作品展
18（火）～30（日）	平成22年度直実市民大学アクリル画クラブ作品展

土曜映画鑑賞会

とき	題名	対象
1/ 8（土）	螢川	一般
2/12（土）	HAZAN	一般

時間　14：00～
ところ　実習室
費用　無料（どなたでも自由に入場できます。）
映写　ボランティア団体一六会

平成23年度 直実市民大学の新入学生を募集します
4月から、あなたも直実市民大学で学んでみませんか。
直実市民大学は、午前中の共通学習（年間30回）と、午後のクラブ活動（年間20回）があり、「郷土熊谷」「健康・生活」「文化・歴史」などについて、幅広く学習します。現在、今年度の学生100人の皆さんが、熊谷文化創造館さくらめいとを主会場に、ともに学び、楽しく仲間づくりをしています。
平成23年度のクラブ活動は、「近代文学」「書を楽しむ」「健康ヨーガ」「オカリナ」の4つを予定しています。
学生募集について、詳しくは市報2月号でお知らせします。

文化施設情報
FACILITIES for CULTURE

図書館
ホームページ　http://www.kumagayalib.jp/
携帯対応ホームページ　http://www.kumagayalib.jp/mobile/

熊谷図書館
TEL 048-525-4551　〒360-0036 桜木町 2-33-2　FAX 048-525-4552
開館時間　●火～金曜日 9：00～19：00（2・3階は17：00まで）　●土・日曜日、祝日 9：00～17：00
1月の休館日　毎週月曜日（10日を除く）、1日（土・祝）～4日（火）・7日（金）・11日（火）　2月の休館日　毎週月曜日、4日（金）

熊谷の5つの歴史と美術展
とき　開催中
ところ　郷土資料展示室（3階）
内容　**常設展示**：旧熊谷の古代・中世・近世・近代・現代の5つの時代の特徴的な歴史的資料を展示
森村誠一コーナー：森村作品の中の歴史小説や山岳ミステリーと新刊本を中心に展示
ミニ企画展コーナー：所蔵品を中心に「野口雪江展」を3月6日（日）まで開催します。

ー鉄の芸術ー日本刀展
古来、日本刀は武士の世における戦いの道具として用いられるだけでなく、その姿形の美しさから芸術品として、また江戸時代の大名家の家柄を物語る家宝としても大切に扱われ、現在に伝わっています。
そうした日本刀の歴史・芸術性について、「鉄の芸術」と呼ばれるにふさわしい、“名刀”を中心に展示します。
とき　1月22日（土）～2月13日（日）
ところ　美術展示室（3階）
※埼玉県教育委員会、埼玉県刀剣保存協議会と共催です。

ー鉄の芸術ー日本刀展 展示解説会
日本刀展に合わせて日本刀の見方について、実際に展示品を見ながら展示解説会を開催します。
とき　1月25日（火）13時30分～16時
ところ　美術展示室（3階）
講師　志塚徳行氏（日本美術刀剣保存協会理事）
定員　先着90人
費用　無料
申込み　事前に美術、郷土係まで。

藤（とう）工芸クラブ 会員募集
図書館のクラブの一つとして活動している藤工芸クラブでは、新会員を募集しています。
初心者から誰でも気軽に参加できます。興味のある方はぜひ、美術、郷土係までご連絡ください。
活動日　毎月第2および第4火曜日　9時30分～11時45分
ところ　第一講座室（4階）
講師　各務雅子氏

熊谷次郎直実に関する講演会
「直実・蓮生（れんせい）を学ぶ会」では、熊谷次郎直実（法力房蓮生法師）とその時代に関する講演会を開催します。
とき　2月5日（土）10:00～12:00
ところ　第一講座室（4階）
内容　畠山重忠伝承の形成について
講師　若松良一氏（県立自然の博物館学芸主幹）
費用　1,000円
申込み　当日、会場で受付。

熊谷の昔ばなしをきく会
対象　一般成人
とき　1月15日（土）10:30～11:30
ところ　視聴覚室（2階）
講師　「熊谷の昔ばなし」を語る会
定員　50人
費用　無料
申込み　電話でサービス係へ。

おはなしボランティア養成講座
日本や外国の昔話を語る（ストーリーテリング）語り手を養成する講座です。全4回の講座に出席でき、市内の図書館や学校でボランティアとして活動できる方を募集します。
対象　一般成人
とき　1月26日（水）、2月9日（水）・16日（水）・23日（水）（全4回）10:00～12:00
ところ　視聴覚室（2階）
講師　青木さち子氏（「おはなしの会・虹（にじ）」代表）
内容　おはなし（語り）の講義と実習
定員　20人
費用　無料
申込み　電話でサービス係へ。

おはなし会
対象　4歳～小学生（低学年）

1/ 8（土）	**おはなし**「はなたれ小僧さま」「おそばのくきはなぜあかい」 **絵本**「しんせつなともだち」
22（土）	**おはなし**「ねずみ経」「世界で一番きれいな声」 **絵本**「ちょろりんのすてきなセーター」

時間　11:00～11:30
ところ　視聴覚室（2階）

ちいさいこのおはなし会
対象　乳幼児と保護者
とき　1月21日（金）
0・1歳　11:00～11:20
2歳以上 11:30～11:50
ところ　視聴覚室（2階）
内容　手あそび・わらべうた・絵本・紙芝居など

映画会
とき　1月16日（日）14:00～
ところ　視聴覚室（2階）
内容　「日本昔話・さるかに合戦ほか」（30分）、「ハローキティのおやゆびひめ」（30分）

移動図書館「さくら号」1・2月巡回日程

	ステーション	時間	1月	2月
Aコース	熊谷西小学校	10:00～10:20	12(水)	2(水)
	石原小学校	10:40～11:10		
	星宮小学校	13:30～14:00		
	成田小学校	14:20～14:40		
	熊谷東小学校	15:10～15:30		
Bコース	佐谷田小学校	9:50～10:20	13(木)	3(木)
	久下小学校	10:40～11:10		
	吉見小学校	13:30～13:50		
	市田小学校	14:10～14:30		
	吉岡小学校	15:00～15:30		

	ステーション	時間	1月	2月
Cコース	長井小学校	10:00～10:20	19(水)	16(水)
	江南南小学校	13:40～14:00		
	江南北小学校	14:20～14:40		
	大麻生小学校	15:20～15:50		
Dコース	籠原小学校	10:00～10:30	20(木)	17(木)
	三尻小学校	13:30～14:00		
	新堀小学校	14:20～14:50		
	玉井小学校	15:20～15:50		
Eコース	秦小学校	10:10～10:40	25(火)	22(火)
	中条小学校	13:30～14:00		
	奈良小学校	14:20～14:50		
	大幡小学校	15:20～15:50		

	ステーション	時間	1月	2月
Fコース	熊谷南小学校	10:30～10:50	26(水)	23(水)
	桜木小学校	11:00～11:20		
	太田小学校	13:40～14:10		
	男沼小学校	14:20～14:50		
	妻沼南小学校	15:30～15:50		
Gコース	別府小学校	10:00～10:30	27(木)	24(木)
	小島小学校（中学校）	13:50～14:20		
	妻沼小学校	14:50～15:10		
Hコース	別府第三公園	10:00～11:00	6(木) 18(火)	1(火) 15(火)
	熊谷文化創造館さくらめいと	13:30～14:30		
	県営玉井団地	15:00～16:00		

熊谷文化創造館さくらめいと

TEL 048-532-0002　〒360-0846 拾六間 111-1 FAX 048-532-0022
[休館日] 毎週火曜日 (祝日の場合は翌日)
1 月 1 日 (土・祝) ～ 3 日 (月)

春風亭小朝独演会 2011

P コード <406-191>・< プレイガイド >

とき　1月16日(日)14:00 開演
料金　全席指定　S 席 3,500 円
A 席 3,000 円

オーケストラワークショップ発表会

小・中・高校生のオーケストラワークショップ参加者と埼玉交響楽団のメンバーが練習の成果を発表します。

とき　1月23日(日)14:00 開演
指揮　久住純信
曲目　チャイコフスキー / 白鳥の湖よりほか
料金　入場無料 (直接太陽のホールへお越しください)

ＮＨＫ交響楽団

P コード <120-070>・< プレイガイド >

現代最高のフルート奏者のひとり、エマニュエル・パユのフルートと、名曲、ベートーヴェンの「英雄」が楽しめる、上質なひとときをご提供します。

とき　1月30日(日)15:00 開演
料金　全席指定　SS 席完売
S 席 8,000 円　A 席 7,000 円
高校生以下(全席共通)5,000 円
指揮　ハンスイェルク・シェレンベルガー
フルート　エマニュエル・パユ
曲目　ベートーヴェン／交響曲第 3 番「英雄」、オネゲル／室内協奏曲 ほか

ハンスイェルク・シェレンベルガー

エマニュエル・パユ　Ⓒ EMI Classics

錦織 健 魅惑のテノール・リサイタル

P コード <114-388>・< プレイガイド >

円熟の歌声、至福のひととき。錦織 健のあまく、輝かしい歌声にご期待ください。

とき　2 月13 日(日)15:00 開演
料金　全席指定　4,000 円
曲目　荒城の月、からたちの花、宵待草 ほか

錦織 健

劇団四季ミュージカル クレイジー・フォー・ユー

P コード <409-503>・< プレイガイド >

ブロードウェイの雰囲気そのままに、笑いあり、涙あり、ガーシュインの音楽にのせて劇団四季がおくるミュージカル。ご期待ください。

とき　5 月 1 日(日)18:00 開演
前売開始　1 月 20 日(木)
料金　全席指定　S 席 8,000 円
A 席 6,000 円

撮影:荒井 健

しまじろう みんなでたんけん！みなみのしま

P コード <618-518>・< プレイガイド >

しまじろうがさくらめいとにやってくるよ。うたやおどりでいっぱいのみなみのしまをみんなでたんけんしよう。

とき　5 月 21 日(土) 1回目 12:30開演
2回目 15:30開演
前売開始　1 月 27 日(木)
料金　全席指定　1,500 円 (2 歳以下で膝上鑑賞の場合は無料)

© Benesse Corporation 1988-2010／しまじろう

山形由美・須川展也・小柳美奈子 スーパー・トリオ・コンサート

P コード <126-569>・< プレイガイド >

組み合わせでがらりと変わる音色。フルート、サックス、ピアノのおしゃれな室内楽をどうぞ。

とき　6 月11 日(土)18:30 開演
前売開始　2 月 10 日(木)
料金　S 席 4,000 円　S フレンド券 (2 枚以上同時購入)3,500 円
A 席 3,000 円
曲目　ビゼー作曲・伊藤康英編曲 / 「アルルの女」ハイライト、加藤昌則 / トスカ・ファンタジー ほか

山形由美
撮影:
Toru Koike

須川展也
(C) YujiHori

小柳美奈子

チケット取扱い

○さくらめいとチケットセンター
TEL 048-532-9090(10:00～17:15 火曜日休)
※この電話番号のみで受け付けます。
○チケットぴあ全店
TEL 0570-02-9999(さくらめいとチケットカウンター・八木橋百貨店・熊谷ニットーモール ほか)
○セブンイレブン・サークル K・サンクス (予約後の引換え・P コードによる直接購入)
○〈プレイガイド〉と表記された公演では、八木橋百貨店・宮脇書店行田店・新星堂深谷店でもチケットを購入できます。
※未就学のお子さんはご入場できません。(一部の公演を除く)
※館内託児サービス (有料・要予約) は、ことぶきキッズルームへ。
TEL 048-532-2916(月～金 10 時～ 16 時)
FAX 048-532-2895(随時)
0～1歳:2,000 円　2～12歳:1,000 円
※臨時無料バス「さくらめいと号」をご利用ください。太陽のホールでの自主事業公演前後に運行します。(籠原駅南口↔さくらめいと)

妻沼中央公民館

TEL 048-588-2044
〒 360-0202 妻沼東 1-1　FAX 048-589-0456

利用時間　9：00～22：00
休館日　1月1日(土・祝)～4日(火)
講座等の申込方法
期限までに来館し申込みを。
応募者多数の場合は抽選となります。

こどもムービーシアター

とき　1月29日(土)10:00～11:35
ところ　大ホール
内容　「超劇場版ケロロ軍曹」「ウルトラマングラフィティ」
費用　無料(どなたでも自由に入場できます。)

わくわくキッズランド親子チャレンジコース バレンタインのプレゼント作り

対象　市内在住の小学生とその保護者
とき　2 月 13 日(日)9:30 ～ 12:00
内容　チョコレートを使ったお菓子を作ります。
定員　10 組
費用　1,000 円(材料費)
講師　小澤真弓氏(管理栄養士)
申込期限　1 月 21 日(金)

妻沼展示館

TEL 048-588-2044
〒 360-0202 妻沼東 1-1　FAX 048-589-0456

開館時間　9：00～17：00
休館日　月曜日、祝日、1月1日(土・祝)～4日(火)・11日(火)

夢いっぱいアート展

とき　1 月 27 日(木)～2 月4 日(金)
10：00 ～ 17：00
最終日は14:00まで
内容　熊谷地区内の児童・生徒の作品の展示

妻沼展示館を利用してみませんか

皆さんの魅力あふれる作品の発表の場として、個人でもサークルでもご利用いただけます。詳しくは、妻沼中央公民館まで。

市民ギャラリー (文化センター 1 階)

TEL 048-525-4553
〒 360-0036 桜木町 2-33-2　FAX 048-525-4554

開館時間　9：00～20：00
休館日　毎週月曜日 (祝日の場合は火曜日)

熊谷工業高等学校建築科 課題研究作品展

とき　1月14日(金)～16日(日)
9:00～17:00
初日は9:30から

熊谷図書館美術クラブ 和裁クラブ作品展

とき　1月27日(木)～30日(日)
9:00～17:00
最終日は16:00まで

市民ギャラリーを利用してみませんか

絵画・彫塑・工芸・書・写真・生花など各種創作品の展示や作品鑑賞の場としてご利用できます。
使用料金　1 日 5,000 円

プラネタリウム館

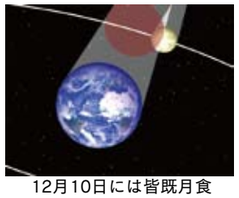
TEL 048-525-4554　〒 360-0036 桜木町 2-33-2　[入館料] 大人 100 円・子ども 50 円

1・2 月の休館日　毎週月曜日(1月10日を除く)、毎月第1金曜日、1月1日(土・祝)～1月4日(火)・11日(火)

プラネタリウムの一般投影

曜 日	午前	午後	
火～金	団体利用	団体利用	15:30
土	団体利用	13:30	
日・祝	10:30		

●「今年の星空、どんな天文現象が？」
投影期間
1月5日(水)～30日(日)


12月10日には皆既月食

おはなし天文館

とき　毎週日曜日、祝日 10:30 ～
※星座解説と神話・伝説 2 話で構成された親子で楽しめる番組です。

星空の散歩道 ～ミューズの世界へようこそ～

とき　1 月 22 日 (土)17:45 ～
「新春の星空」
※未就学児の入場はご遠慮ください。

天体観察会

となたでも自由に参加できますが、天気の悪いときは中止になります。

とき　1月8日(土)18:00 ～ (2 時間)
観察対象　「月、木星、天王星、冬の星雲星団」

とき　1月22日(土)18:00 ～ (2 時間)
観察対象　「木星、天王星、冬の星雲星団」

埼玉県熊谷会館

TEL 048-523-2535　〒 360-0031 末広 3-9-2
[チケット取扱い] 熊谷会館 ほか

ⓒABC・東映アニメーション

劇団飛行船『ハートキャッチプリキュア！』ミュージカルショー

とき　2 月 20 日(日)
11:00/14:00 開演(2 回公演)
料金　S 席：2,500 円
A 席：2,000 席
B 席：1,500 円
(当日券は 500 円増し)
※3 歳未満のお子さんは保護者の膝(ひざ)上鑑賞可

主催:株式会社エニー

島津亜矢コンサート 挑戦 ENKA MUST GO ON (エンカ マスト ゴーオン)

とき　3 月 20 日(日)
14:00/18:00 開演(2 回公演)
料金　S 席：6,000 円
A 席：5,000 席
※未就学児の入場はご遠慮ください。

熊谷市ホームページをリニューアルしました

市政情報やイベント情報、熊谷市の情報を発信している「熊谷市ホームページ」を、平成22年12月1日にリニューアルしました。新たなページや便利な機能を盛り込みましたので、ぜひアクセスしてください。リニューアルのポイントや、見て、使っていただきたいページをご紹介します。

◆広報広聴課 TEL 内線206

熊谷市役所　検索

http://www.city.kumagaya.lg.jp/

ワタシ ニホンゴ ワカリマセン！

自動翻訳機能を導入しました

市内在住の外国人を始め、全世界の人々に、KUMAGAYA の情報を伝えます。クリックするだけで、英語、中国語、韓国語に自動翻訳されます。

この情報はどこに載っているの？

サイト内検索機能を強化しました

曖昧（あいまい）な言葉でも掲載されているページが見つかるよう、今後もパワーアップしていきます。

この前のあのイベント、楽しかったなぁ

熊谷のできごとで思い出してください

市内で行われたばかりのイベントなどを、写真とともに紹介します。

「わからないこと」があったらチェック

よくある質問ＦＡＱ

市に寄せられる、主な質問と回答を掲載しています。

今月はどんなイベントがあるのかな？

イベントカレンダー

さまざまな催し物等を案内します。カレンダーのレイアウトでもご覧になれます。

ぼくたちわたしたちにもわかりやすいの？

キッズページを開設しました

子どもたちにも、自分たちのふるさと「熊谷」を知ってもらい、好きになってもらいたくてつくりました。

子どもたちにも理解できるよう、漢字にはルビをつけ、分かりやすい言葉にして解説しています。

詳しくは、左のページをご覧ください。

ホームページの歩き方　基本はこの情報から

くらしの便利帳

みなさんの生活に密着したさまざまな手続きや子育てや介護支援などについてお知らせします。

施設案内

市役所をはじめ、スポーツ、文化、福祉施設など、市内の公共施設をご案内します。

熊谷市について

市の概要や重点施策など、熊谷市の姿がここにあります。

観光・イベント情報

市内のみどころや名物、おいしいものなど、楽しい情報が盛りだくさんです。

市議会ってどんなところ？

市議会コーナー

議員紹介や議会の議事内容など、議会の様子が見られます。

市議会インターネット中継では、生中継のほか過去の議会の様子もご覧いただけます。

市長ってどんな人？

市長の部屋

マニフェストへの取り組みや、行事等に訪問した様子、表敬訪問の様子など、市長の仕事がここで見られます。

画像は、平成 22 年 12 月時点のものです。

「市長へのメール」でご意見をお寄せください

ご意見・お問合せ

市政に対するご意見、ご提案やお問合せを市政に反映させるため、「市長へのメール」制度を設けています。専用のフォームに入力いただくことで、簡単に送信できます。

わたしたちがごあんない！ 熊谷市キッズページ

熊谷市のいろいろな情報を子どもたちにもわかりやすく。これが熊谷市ホームページのモットーです。分かりやすい解説だけでなくクイズやパズルなども用意しました。市の鳥ヒバリ、市の花サクラ、市の木ケヤキのかわいらしいキャラクターが子どもたちをご案内します。

わたしたちのまち熊谷市

まずはここで熊谷市を知ろう！水道や環境などみなさんに身近な内容が盛りだくさんです。熊谷市の財政のことなど、大人でも難しい内容もわかりやすく解説します。

熊谷たんけん

熊谷市についていろいろ知ったら、今度は外に飛び出そう！

市内にある施設やお祭りなど実際に見に行きたくなる情報を掲載しています。

熊谷市クイズ・パズル（みんなのひろば）

熊谷市に関するクイズコーナーを用意しました。キッズページを読んだらぜひ挑戦してみよう！

また、熊谷市に関する写真をパズルにしました。簡単にできるもの、難しいもの、不定期で内容を変更しますので、何度でもアクセスしてください。

フォトニュース Photo news

12月4日 第11回かごはら光の散歩みち点灯式

籠原駅南口駅前広場が、今年も美しさと賑わいをまといました。毎晩点灯され、1月8日(土)まで楽しむことができます。駅を利用されない方も、ぜひお出かけください。

12月1日 冬の交通事故防止運動出発式・年末年始特別警戒出陣式

コミュニティひろばにおいて、熊谷市、熊谷警察署、市内の交通安全および防犯関係団体による共催で開催されました。

11月30日 熊谷市飲酒運転根絶に関する協定書調印式

熊谷市、埼玉県防犯・交通安全課、熊谷警察署、熊谷市内各飲食関係組合の間で協定が締結され、熊谷警察署で調印式が執り行われました。

12月5日 別府沼公園ゴミゼロ運動

別府沼の環境美化を推進するため、別府地区の皆さんや施設を利用されている方々が、捨てられているごみの回収を行い、富岡市長も応援に駆けつけました。

市長表敬訪問

12月2日に市長を表敬訪問した、将来の活躍が期待されるスポーツ選手たちです。

南 昌輝さん
(立正大学野球部投手)
プロ野球千葉ロッテマリーンズへの入団を報告

高桑早生さん
(東京成徳大学深谷高校陸上部3年、拾六間在住)
「広州2010アジアパラ競技大会(陸上競技)」への出場を控え表敬

熊谷エンジェルス
平成22年11月21日・22日に行われた「関東学童軟式野球大会」の優勝を報告

産業祭

11月27日・28日 第6回熊谷市産業祭・第6回スポレクフェスティバル

スポレクフェスティバル

熊谷スポーツ文化公園の会場では、100以上のブースが出店。「うんまいぞ！熊谷ふるさとの味まつり」エリアでは、地場産農産物を使用した絶品グルメの数々に、来場者が長い行列をつくりました。

また、同時開催のスポレクフェスティバルも行われ、タグラグビー大会では、小・中学生がラグビーに親しみました。

11月27日 第31回フォーラムくまがや2010

青野輝子氏(右)

消防音楽隊コンサート

文化センター文化会館で、タクシーエッセイストの青野輝子氏による「タクシーおばさんのがむしゃら人生」をテーマとする講演をはじめ、消防音楽隊のコンサート、男女共同参画推進表彰などが行われました。

11月20日 富士見中生徒による植栽ボランティア

富士見中学校の生徒たちが、市民ボランティアであるフラワーキーパーさんの指導を受け、コミュニティひろば、市役所通線および星川通線の花壇に、パンジーの苗を植えました。

11月23日 第3回地域伝統芸能今昔物語

下恩田ささら獅子舞

大里生涯学習センターあすねっとのホールにて、市内各地域の市指定無形民俗文化財と一般芸能、計10団体による披露が行われました。どの伝統芸能も、次世代に引き継いでいきたいものばかりです。

市報クイズ11月号で寄せられたご意見を紹介します。

おたよりパレット

テーマ 今年はこんなことに挑戦！

新しい年がスタートし、一年の目標を立てられたかと思います。皆さんにとって、飛躍の年になることを願っています。

- すっかりメタボの主人と、産後太りの私。夫婦で今年はダイエットに挑戦します！ (30代・女性)
- 今年は、パソコンに挑戦してみたいです。特にインターネットで農産物を売ったり、書物を買ったりできるようになればと思っています。 (60代・男性)
- 三十路間近！自分磨きとしてヨガに挑戦し、いつまでも若いママでいたいです。 (20代・女性)
- 今年は飲んで食べるだけからの脱却！60歳にして料理に初挑戦しようと思います。 (60代・男性)
- 今年はそば打ちに挑戦し、みんなに振る舞いたいと思います。 (60代・男性)
- 今年は海外出張があるかもしれないので、英語の勉強を本気でしようと思います。現在はＴＯＥＩＣ 300点台とまったく自慢できないスコアですが、来年は少なくとも500点超えを達成したいです。 (30代・男性)

※おたよりパレットは、市ホームページでも更に詳しく紹介しています ▶ http://www.city.kumagaya.lg.jp/

読んで当てよう 市報クイズ

応募方法

ハガキまたはＥメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「私の寒さ対策」についてのコメントを必ず記入のうえ、1月24日(月)までにご応募ください(一人につき一通)。
※コメントがないものは無効となります。
《応募先》
〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
✉ kohokocho@city.kumagaya.lg.jp
※なお、市内の商店・企業を知っていただこうという趣旨で、当選者にはプレゼント引換券をお送りしますので、お店でご使用ください。当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

11月号の正解 ①エコ ②くらし
◆応募総数72通中、正解71通

今月のテーマ「私の寒さ対策」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

今月の問題

次の［　］に入ることばを、それぞれお答えください。

①熊谷市の情報を発信している「熊谷市［　］」をリニューアルしました。
②熊谷市［　］の基本計画(案)・スポーツ振興基本計画(案)への意見を募集します。

今月のプレゼント

富来(フライ) 満願堂ご提供の、**熊谷B級グルメグランプリ受賞「ホルどん」**を、正解者の中から抽選で**20人**に差し上げます。

富来 満願堂 **所在地**:新堀942-2 **電話**:048-532-4546

市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。
詳しくは、広報広聴課 TEL 内線212までお問合せください。